

岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533

中央大学法学部卒業、所沢市議会議員12年、警察危機管理防災委員、自由民主党県議団青年局女性部長



能登半島地震により犠牲となられた方々の御冥福をお祈りすると共に、被災された全ての皆様にバネお見舞いを申し上げます。
一日も早い復旧・復興に向け、埼玉県はできる限りの支援に努めて参ります。

埼玉県議会副議長 岡田しずか

女性活躍

2/5～6 全国女性都道府県議会議員の会 in 埼玉



- 所沢市のダウンゴ学園 N高・S高校(インターネットと通信教育を活用した2.7万人が学ぶ高校)の視察
- 三芳町の世界農業遺産 武蔵野の落ち葉堆肥農法
- 川越市のスマホを使ったふるさと納税電子商品券政策
- 埼玉県議会のヤングケアラー支援条例



全国から女性県議が埼玉に集まり、2日間の研修会を開催しました。大雪で大変でしたが、埼玉県の皆様にご協力いただき、中身の濃い充実した研修となり、活発な意見交換ができました。

12/1、1/26、2/22 全国都道府県議会議長会～多様な人材が輝く議会のための懇談会～

女性・若者・勤労者等が活躍しやすい議会の実現に向けた意見交換会の10人のメンバーに選ばれ活動しています。
29歳で市議になり子育て経験も活かし、多様な人材が議員になりやすい環境づくりに尽くして参ります。



2/13 「男女共同参画推進議員連盟」の幹事長に就任

埼玉県議会に議連が設置され、幹事長に就任しました。
性別役割分業意識の見直しや、男性の育休・介護休暇の推進等もしていきたいと考えています。



親子傍聴室の設置

(毎日新聞 9月23日 記事)



子育て中の細田善則議員（戸田市）と共に、赤ちゃんチェア・ベット・遊び場を設置

「親子傍聴室」を設置へ

県議会、12月定例会から

県議会は、議事堂内にベビーベッドを備えた「親子傍聴室（仮称）」を設置し、12月定例会から運用を始める。岡田静佳副議長が提案

し、22日開かれた各会派の代表者会議で了承された。同日開会した9月定例会中の議会運営委員会で協議し、県議会傍聴規則を改正す

る見通し。親子傍聴室は、議事堂4階にあるテレビ中継室の1室を改装。ガラス窓から議事堂内を見渡せて、議事が聞こえるという。大人用の椅子とベビーベッド、幼児が遊べるようにマットを敷いたキッズコーナーを設ける。議事堂4階には2020年2月に設置した、県議が授乳やおむつ替えに使える部屋がある。この部屋も傍聴者が使えるようにす

る。

女性休養室の設置

県議会の休養室は、男女共同で女性が使いづらかったため、専用の休養室を作りました。

体調不良時や、着替えの時に有効活用させていただいております。
(女性県議は93人の内15人に増えました)



虐待禁止

9月議会の虐待禁止条例の改正案の取り下げでは、県民の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

令和4年度の埼玉県内の児童相談所における児童虐待相談対応件数は、18,877件で、令和3年度(17,606件)に比べて、1,271件増(+7.2%)となりました。60%が心理的虐待です。子どもの成長にも著しい妨げとなっている為、子どもを守るために条例改正案を提出しました。

しかしながら保健福祉常任委員会の質疑答弁の中で「ゴミ捨てに子どもを家に置いていくのも虐待」「子どもだけで公園で遊んでいたら通報」等と、提案者が本来の趣旨と違う答弁をしたため、マスコミにも取り上げられ多くの県民の皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。本会議の採決前に取り下げ、今後この条例は提出しないことを決定し、条例の提案の仕方やパブリックコメントのあり方等の検討会を開催し見直しました。力不足でご迷惑をおかけしましたが、母親目線の意見が通るように頑張っていきます。



- ☆ 埼玉県議会初の女性副議長として、「女性活躍」を強力に推進しています。
- ☆ 埼玉県議会の傍聴を希望される方は、ご連絡ください。ご案内させていただきます。

能登半島地震に対する県の対応について

(1) 埼玉県の対応

- 1月1日 情報連絡室を設置
- 1月3日 県防災航空隊が被災地に向け出動（1月5日に帰投し、現在待機中）
- 1月5日 災害即応室を設置（被災地支援のため）



防災ヘリコプター

(2) 人的支援

総務省、全国知事会等により構成される「応援職員確保調整本部」が設置。調整の結果、石川県七尾市に対し、名古屋市、京都府、京都市、さいたま市、埼玉県が支援することが決定。

【職員派遣の状況】

石川県七尾市の避難所運営支援のため、のべ147人（県職員56人、市町村職員91人）を派遣。

区分	派遣日	派遣人数
先遣隊	1月6日～7日	県職員2名
第1班	1月8日～16日	県職員4名（先遣隊2名含む）、市町村職員7名
第2～4班	1月15日～2月5日 （各1週間）	県職員10名、市町村職員10名
第5～6班	2月5日～2月19日	県職員6名、市町村職員14名
第7班	2月19日～2月26日	県職員5名、市町村職員14名
第8班	2月26日～3月4日	県職員5名、市町村職員12名

- 各部局の対応**
- ・福祉：埼玉県災害派遣精神医療チーム(DPAT)の派遣
 - ・保健医療部：災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣、保健師等職員の派遣
 - ・都市整備部：被災建築物応急危険度判定士の派遣、公営住宅の提供
 - ・企業局：給水車及び職員の派遣
 - ・教育局：教職員の派遣

(3) 物資支援状況一覧 一般社団法人埼玉県トラック協会の協力により、被災地に物資を提供

到着日	運搬先	支援内容
1月7日	志賀町	コーンウェイト（三角コーンの重し）100個
1月11日	七尾市	段ボールベッド30個、仮設トイレ2台等
1月20日	金沢市	ブルーシート2,000枚



新座防災基地を出発する車両



七尾市内の避難所に段ボールベッド、仮設トイレを設置



(3) 義援金の募集～

日本赤十字社を通して、被災地へ分配。埼玉りそな・武蔵野銀行に口座振込。税制上の優遇措置もあるのでご協力いただける方はご連絡ください。

(埼玉県災害対策担当048-830-8181)

1月5日(県議団・浦和駅)

1月14日(所沢駅)で自民党の募金活動を実施。

460,629円を日本赤十字社を通じてお届けさせていただきました。ご協力いただきました方に心より感謝申し上げます。

また立石議長の提案で全県議会議員から寄付を集めて100万円を被災地の議会にお見舞金として送らせていただきました。



空フェス～所沢・航空発祥の地

4月7日(日)10～15時 所沢航空記念公園

nicoフェスさん、埼玉県造園業協会さんと一緒にワークショップや飲食の出店。アジサイ関連お祭りのイベントを開催!!



所沢航空記念公園は、日本初の飛行場として所沢飛行場が開設された場所です。

1911年(明治44年)4月5日に徳川好敏大尉の操縦するアンリ・ファルマン機が初飛行に成功した日として4月第1土・日に所沢市民文化フェアが開催されていました。しかしながら昨年で文化フェアが終了したため、埼玉県が航空発祥の地であることを記念した「空フェス」を開催することにいたしました。

1日の開催となりますが、熱気球の搭乗体験や大型映像館で航空映画の上映、航空史跡のスタンプラリー等の盛りだくさんのイベントを頑張り所沢を盛り上げていきたいと考えています。ぜひ、遊びにいらしてください!!



まちづくり

○北秋津上安松地区の商業施設『SOCoLA 所沢』

～令和6年4月25日オープン(所沢駅 東口徒歩11分)

敷地面積 約18,000㎡ 延床面積 約9,800㎡(店舗面積)

店舗数 12店舗 地上2階 駐車台数 311台

○所沢駅西口 商業施設(車両工場跡地)

～令和6年秋オープン

敷地面積 約34,000㎡ 延床面積

約129,000㎡内店舗面積 約43,000㎡

店舗数 150店舗 地上7階 駐車場 約1,700台

○小手指駅北口(旧西友跡地)～令和8年予定

三菱商事商業施設

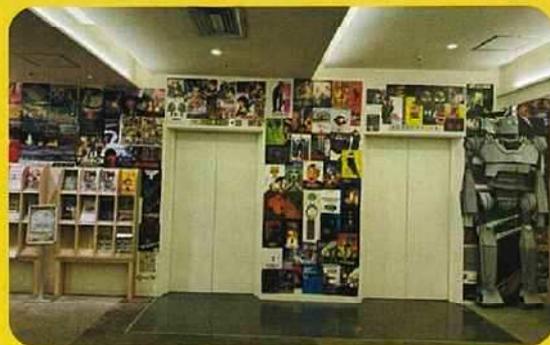
1階 西友900坪、2階店舗900坪、3階駐車場190台

タワーマンション1棟 500世帯予定(長谷工コーポレーション)

○新所沢駅西口 パルコ～未定

パルコを中心に所沢市も含む10の地権者で将来計画検討会で協議中。

所沢市は商業施設の設置を要望中。



私の買い物回数が一番多かった店は小手指西友、映画を一番たくさん見たのは新所沢パルコでした。

閉店の時は涙ができました。しかしながら新しく生まれ変わるのを、県の立場で交通対策なども含めてしっかりと協力していきたいと考えています。



編集後記

いつもチョロチョロしていた息子は、私より大きくなり中学を卒業し、春から高校生になります。月日の経つのは本当に早い! 光陰矢の如し。一日一日を大切にしながら、いつもバタバタの毎日です。

岡田しずかのSNS

最新情報はこちらをご覧ください。

ご意見はこちらへメール

okadashizuka412@yahoo.co.jp



HP
(ホームページ)



Twitter
(ツイッター)



Facebook
(フェイスブック)



Instagram
(インスタグラム)

岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533

中央大学法学部卒業、所沢市議会議員12年、前埼玉県議会副議長



昨年度は、埼玉県議会初の女性副議長を務めさせていただきました。140年の歴史の中で女性の議長・副議長が誕生していないことが問題でしたが、岡田しずかは女性目線で県議会改革、全国議長会で女性や若者等の多様な人材が議会で活動できるように17の提言を行いました。

また、川越県土整備事務所や川越農林センター・所沢警察署・航空公園事務所等とも強固なパイプができ地元所沢市に予算をつけやすくなりました。

岡田しずかは、令和6年度は、**少子高齢社会対策特別委員長**
警察・危機管理防災部会長
を拝命しました。

重要な課題が山積みです。頑張ります！

埼玉県議会議員

岡田しずか

**高校生の医療費の無料化
10月から実施。**

県も6,200万円の支払を予定して所沢市の実績に合わせて半額を支出します。



所沢警察署長と防犯キャンペーン



能登町・七尾市にて、災害ボランティアに参加





岡田しずかの一般質問

1. 航空公園のスケボーパークの設置を急げ !!

航空公園のスケボーパークの設置と航空発祥記念館のリニューアルの状況は？

(都市整備部長) スケボーパークは、早期に工事着手できるように進める。航空発祥記念館は、(株)トータルメディア開発研究所にリニューアルを委託した。



(イメージ図)

どちらも今年度には着手し、令和7年度には完成させるように進めていきます。

2. 所沢保健所の設置の支援を !!

所沢市が令和12年に中核市となり保健所を設置する方針を決めた。知事は最大限の支援をすると答弁しているが、県の人的支援等は何年位かかるのか？

(保険医療部長) 過去の例から、派遣や教育などの人的支援という点では、開設2年前からが一つの目安。綿密な連携を図りながら、市保健所の業務が円滑に行われるよう、しっかりと人的支援を行う。

6年もかかるのか？ 急ぐべきという声もあります。市政80周年に合わせる必要はありません。早期の設置ができるように県も全力で市を支援します。



4. 工業高校に航空宇宙学科の設置を

鶴ヶ島市に(株)IHの航空エンジン工場を誘致してから2年経った。川越工業高校か狭山工業高校に航空宇宙学科を設置できないか？

(産業労務部長) 生徒を対象に航空エンジンの整備工場で実際にエンジン部品の検査体験を行なっている。引き続き、航空宇宙に関する学科の設置を検討していく。



IHは私が以前、勤めていた会社です。地元高校との連携は、生徒の就職にも結びつきます。実現に向けて頑張ります。



3. 不登校対策として、通信制や多部制定時制の導入を

学校に通いたくても通えない子が増えている。小中学校で通信教育を実施できないか？ 高校の通信制と、多部制定時制を増やせないか？

(教育長) 県内4か所で通信制高校のスクーリングを実施、昼から学べる多部制定時制高校を6校設置しているが、増加傾向にあるので充実に取り組んで行く。小中学校の通信過程は文科省が認めていないためできない。

国に対して義務教育に通信制を認める意見書を県議会で提出。大宮中央高校のスクーリングで不登校を乗り越え頑張っている生徒を見て感動。多様な学びの場を作っていきます。



5. 学童の定数を増やせ !!

学童(放課後児童クラブ)の待機児童数が、令和5年度の埼玉県は全国ワースト2位の1,881人、特に所沢市は全国市町村ワースト2位の337人という結果になってしまったが、対策は？

(福祉部長) 小学校内での放課後児童クラブをお願いし経費の補助をしている。今年度は緊急的措置とし、児童館等に専門スタッフを設置し待機児童の受け皿を確保している。引き続き市町村の支援の充実に取り組む。

学童保育

所沢市が全国ワースト2位にはがっかりしました。川口市は学校活用により待機児童0人です。県に所沢市に対する支援の強化を求めました。



6. 狭山丘陵のナラ枯れ対策について

狭山丘陵のナラ枯れが深刻である。猛毒キノコの「カエンタケ」が発生することもある。対策の強化を！

(農林部長) 県では、県や市町村などで構成する埼玉県ナラ枯れ被害対策会議を設置し、対策の優先度や森林環境譲与税の活用、防除の手法等について方針を共有し、対策を進めている。

カエンタケを発見したら直にご連絡ください。食品安全課 / 電話：048-830-3422



狭山保健所提供





こちらの中継動画をご覧ください。

7. エミテラス所沢開業に伴う交通対策を

所沢駅前「エミテラス所沢」開業に伴う、交通安全対策と渋滞対策は？

（警察本部長）安全対策として「所沢駅ふれあい通り線」上の交差点2か所に定周期式信号機を設置。

渋滞対策として、所沢駅西口入口交差点の南北方向及び元町交差点の全方向のそれぞれに右折矢印信号機を設置。商業施設が開業した際にはその状況を踏まえ、必要な対策が講じられるよう努めていく。



大きな商業施設のため、フレームを頂きました。エミテラスとフルーツ間のゼブラゾーンは廃止します。

9. 多摩都市モノレールの所沢市延伸は？

上北台から、西武ドームを通り、小手指駅までの開通を知事に要望しているが、進捗状況は？

（企画財政部長）令和3年度以降、考えられる複数ルートを検討を進めており、今年度は、延伸した場合に必要な車両基地の規模などについて調査を行っている。今年度は新たに、民間事業者との意見交換もしている。

延伸の実現に向け引き続き、一つ一つ着実に取組を進めていく。

ゴンドラが狭山湖の上を通るのも新しい発想ですね。



11. 狭山湖入口交差点の改修の進捗状況は？

県道所沢青梅線の渋滞がひどい。狭山湖入口交差点の改良の進捗状況は？

（県土整備部長）県道への右折帯と歩道の整備、及び市道拡幅による交差点形状の改善を図ることとし、令和2年度から事業に着手し、道路詳細設計や用地測量が完了している。

関係権利者様との交渉を行い、用地の取得・交差点の渋滞緩和に向け鋭意、事業を推進して行く。

北野天神交差点の拡幅も目指しています。

8. 大江戸線の東所沢駅までの延伸

4月に開智学園ができるなど、東所沢駅の乗降客が増えている。誘致の進捗状況は？

（企画財政部長）東京12号線（大江戸線）の延伸については、詳細な延伸ルートの精査などの課題解決に向けた調査を進めている。

今年度は、東所沢駅での結節方法や関越自動車道との交差箇所の構造について調査を行っている。新座市と連携してねばり強く誘致していきます。

令和3年に、埼玉県議会地下鉄12号線・多摩都市モノレール延伸促進議員連盟を発足させ事務局長として誘致に取り組んでいます。

10. 松郷交差点の立体交差の進捗状況は？

国道463号の渋滞箇所である松郷交差点の立体交差化を求めているが、進捗状況は？

（県土整備部長）松郷交差点の整備については、沿道に店舗などが連坦しており、限られたスペースの中で、多くの自動車を通しながらの工事となるため現在施工方法等について検討を進めている。令和6年度は、立体交差構造の詳細設計に着手する。

三芳PAのフルインター化、狭山環状有料道路が無料開放されましたので、早期開通を目指し頑張ります。

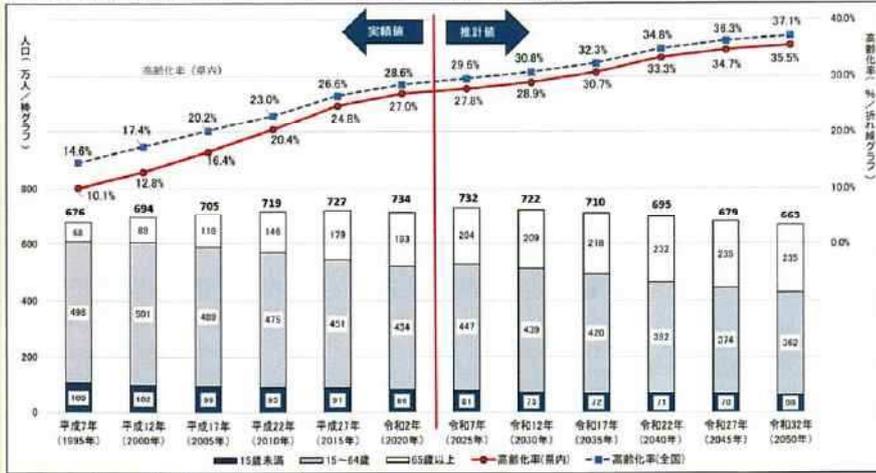
- 12. 家庭・子どもの権利を守る警察行政について（警察本部長）
- 13. ギャンブル依存症対策について
- 14. 女性特有の病気対策について（保健医療部長）
- 15. 消防広域化と指令業務の共同運用について（危機管理防災部長）
- 16. 職員のパワハラ対策について（総務部長）
- 17. 埼玉県産農産物の県内PRの強化を（農林部長）
- 18. 埼玉県の偉人渋沢栄一翁を中心とした埼玉づくりを（知事）



埼玉県の高齢化は全国一のスピードで進んでいます

介護体験

■本県の人口及び高齢化率の推移と見通し（年齢3区分別）



特別養護老人ホーム「真和の森」で介護体験

団塊の世代の方が80代になり、医療や介護が必要となる方が増えています。また埼玉県合計特殊出生率は1.14と全国ワースト7位です。

新たにOPEN!!



所沢美原総合病院 ～断らない救急医療
(救急外来・24時間・365日受け入れ)
〒 所沢市美原町2丁目2934-3 tel 04-2997-8199



所沢白翔会病院(旧 所沢明生病院跡地)
～地域完結型医療の提供
〒 所沢市山口5095 tel 04-2933-2520

通学路の整備に力を入れます

下山口の高橋交差点の改良～
西武ドームに行く道の交差点を改良し、通学路の溜まり場確保。
変則十字路を正十字路に近づけることで事故を防ぎます。



編集後記 大学院で、「公共政策」と「医療経済」を学び始めて2年目。議会質問に大いに役立っています。二刀流は大変ですが、大谷翔平さんを見習い頑張っています。リスキリング(職業能力の再開発・再教育)を推進していきます。

岡田しずかのSNS

最新情報はこちらをご覧ください。

ご意見はこちらへメール☑

okadashizuka412@yahoo.co.jp



HP
(ホームページ)



Twitter
(ツイッター)



Facebook
(フェイスブック)



Instagram
(インスタグラム)

岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533
前埼玉県議会副議長、少子・高齢社会対策特別委員長、元所沢市議会議員12年、元IHI勤務8年



特殊詐欺が増えてています!!

昨年の特種詐欺の被害額は、埼玉県内で1588件、被害額は53億8912万円(所沢市内は97件、3億6424万円)と、巨額の被害が出ています。

「市役所の還付金がもらえます」「還付手続きをしますので、キャッシュカード持って一緒にATMに行きましょう」等と市役所や警察官と偽る詐欺が横行しています。皆さんが狙われています!!ご注意ください!!

市町村別特殊詐欺認知件数 (令和6年12月末累計)

	件数	前年同期比	被害額 (万円)	分類別						
				オレオレ	預貯金	乗空料金	融資保証	還付金	詐欺盗	その他
所 沢 市	97	+21	36,424	28	15	5	0	37	10	2
合 計	1,588	+252	538,912	624	272	153	8	387	117	27

埼玉県議会議員(警察危機管理部会長)

岡田しずか

西武ライオンズ投手「菅井慎也 一日所沢警察署長」のご挨拶



○還付金詐欺などの特殊詐欺が多発しています。家の電話はナンバーディスプレイにして知らない番号からの電話には出ないようにする。迷惑電話対策機能付きの電話に変えるなどの対策をお願いします。

○国際電話を利用した詐欺の電話が約6割です。国際電話を利用しない場合は、国際電話不取扱い受付センター(最寄りの警察署への連絡でもOKです)で手続きをしましょう。

○詐欺の電話以外にも、ガス、水道の無料点検や不用品買取の電話や、飛び込みの屋根の修理業者の訪問で危機感をあおり法外な料金で契約させる悪質業者の相談が急増しています。

少しでも怪しいと思ったら、所沢警察に電話して確認してください。

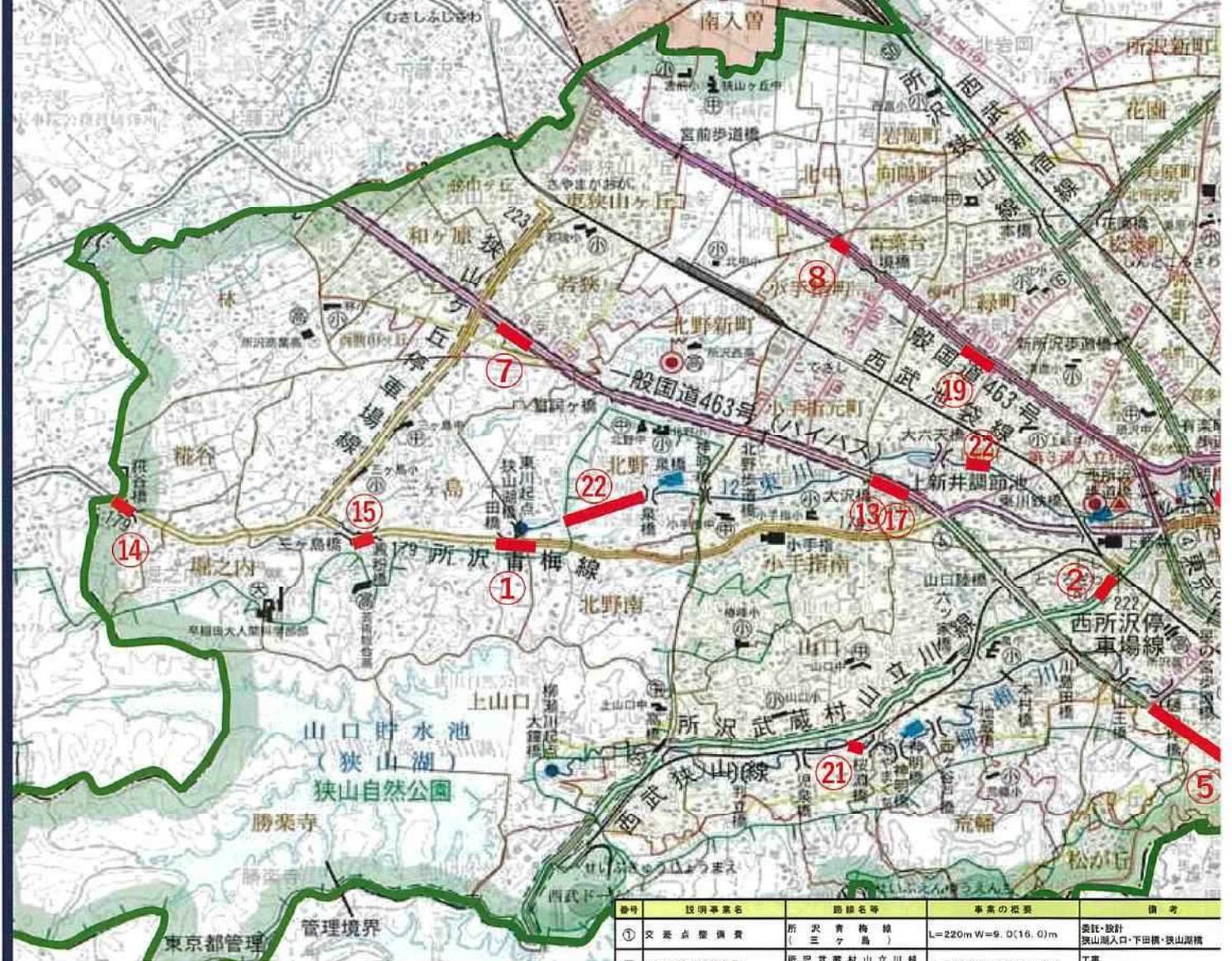
所沢警察生活安全課

TEL(FAX) 04-2996-0110

令和7年度所沢市土木工事予算

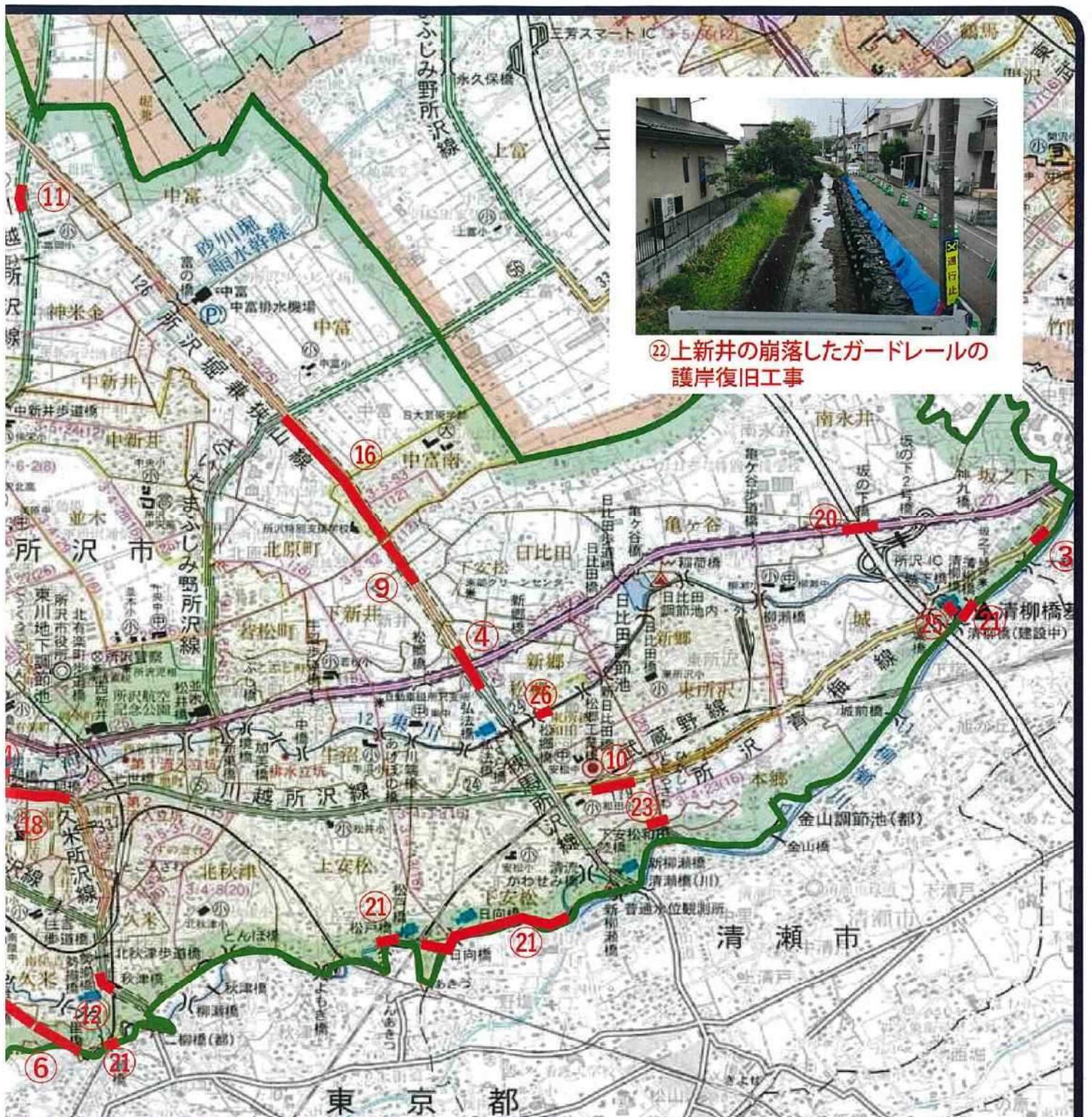


⑦463号バイパス雨水対策



②西所沢駅西口の県道の歩道整備

番号	説明事業名	路線名等	事業の概要	備考
①	交差点整備費	所沢青梅線 (三ヶ島)	L=220m W=9.0(16.0)m	委託・設計 狭山湖入口・下田橋・狭山湖橋
②	自転車歩行者道整備費	所沢武蔵村山立川線 (山口)	L=100m W=7.5(11.6)m	工事 西所沢歩道整備
③	自転車歩行者道整備費	所沢青梅線 (坂之下2)	L=90m W=7.0(10.0)m	工事 デイルーママゼキ様付近
④	社会資本整備総合交付金 (改定)事業費	国道463号 (松郷交差点)	L=700m W=25.0(25.0)m	委託
⑤	街路整備費	飯能所沢線 (3工区)	L=950m W=13.0(25.0)m	委託・工事 用地・借債
⑥	街路整備費	飯能所沢線 (4工区)	L=300m W=13.0(25.0)m	委託
⑦	舗装工事費	国道463号 (若狭)	舗装修繕 W=12.6m, L=316m	工事 ルノー様付近、渡邊井戸
⑧	舗装工事費	国道463号 (小手指町)	舗装修繕 W=9.5m, L=100m	工事 小手指1丁目交差点付近・車道の舗
⑨	舗装工事費	所沢蕨狭山線	舗装修繕 W=12.25m, L=250m	工事 車道の舗装(オオカシニルター付近)
⑩	舗装工事費	所沢青梅線 (東所沢和田)	舗装修繕 W=6m, L=300m	工事 セブンイレブン様・東所沢スーパー様付近
⑪	舗装工事費	川越所沢線	舗装修繕 W=3.15m, L=180m	工事 西武バスターミナル・蕨岡小学校付
⑫	舗装工事費	所沢所沢線	舗装修繕 W=6.24m, L=250m	工事 重要交差点南
⑬	舗装工事費	国道463号	舗装修繕 W=18.4m, L=120m	工事 北野保育園・デイルーママゼキ様付



⑫ 上新井の崩落したガードレールの護岸復旧工事



⑫ ヨットコ観光物産前の張り出しデッキの整備

番号	説明事業名	路線名等	事業の概要	備考
⑪	舗装道整備費	所沢青梅線 (龍谷)	舗装修繕 W=7.02m,L=170m	工事
⑮	舗装道整備費	所沢青梅線 (二ヶ谷)	舗装修繕 W=11.2m,L=100m	工事 単次・共同高校
⑯	道路環境整備費	所沢青梅線 山崎	防草対策工 L=500m	工事 中央分離帯 コンクリート
⑰	道路環境整備費	国道463号 (上新井)	防草対策工 L=500m	工事 中央分離帯
⑱	電線地中化(道路)整備費	川越所沢線	電線共同溝工付帯工事	工事 銀座通り・NTT負担金
⑲	自転車通行環境整備費	国道463号	自転車通行環境整備	工事 (水色の矢印)
⑳	橋りょう修繕費	国道463号 (坂の下橋)	FSY鋼板橋	工事 橋道道路
㉑	河川改修費	柳瀬川	測量設計、橋梁架換工、用地買収	委託・用地・負担金 松戸寄付金
㉒	河川改修費	東川	測量設計、護岸工	委託・工事 上新井
㉓	急傾斜地崩壊対策費	本郷	測量設計	委託
㉔	排水機場等維持修繕費	東川地下河川 (東川地下河川建設)外	監視制御設備更新工、夜守点検	工事・委託 カメラ
㉕	河川改修費(水辺)	東川・柳瀬川の各渡地点	河川管理施設修繕	護岸工事
㉖	川の再生推進費	東川	張り出しデッキ整備	工事 サクララウン付託

第2回 空フェス

～所沢・航空発祥の地～

C-46の公開&パネル展示



空フェス時のみ公開

4月6日(日)
10:00～16:00
所沢航空記念公園



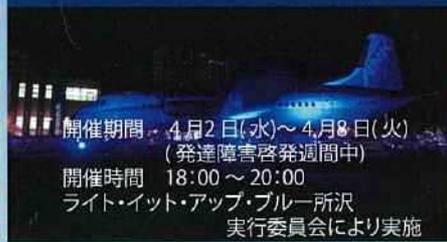
詳細はこちら!

所沢航空発祥記念館の格納庫公開



10:30～15:00

航空公園駅前のYS-11 型機ライトアップ



開催期間 4月2日(水)～4月8日(火)
(発達障害啓発週間中)
開催時間 18:00～20:00
ライト・イット・アップ・ブルー所沢
実行委員会により実施

空フェス無料上映会



11:30～12:05(35分)
空をめざして/天までとどけ
12:40～13:20(40分)
飛行場のまち
15:30～16:10(40分)
飛行場のまち

niko フェス



フリーマーケット



和太鼓体験会



ユニバーサルスポーツ体験



参加費 100円
※当日申込
10:30～16:00

※有料/竹とんぼづくり(300円)、竹ぼっくりづくり(500円)、「彩翔亭」抹茶とお菓子セット(600円)、花苗・雑貨お菓子の販売
お問い合わせ: 所沢航空記念公園管理事務所 TEL: 04-2998-4388

自民党の裏金・公募取り消し問題について

石破総理の商品券の配布には、ビックリと同時にガッカリしました。

国会議員の裏金問題はまだ解決しておらず、国民は納得していません!! 県議会議員も同じと思われるのは心外です!

埼玉県連は12月に募集した国会議員の公募を選考することなく2月に突然中止しました。安倍元総理が21年前に所沢市で初めて導入した自民党の**公募制度が崩壊し**、閉ざされた自民党になっています。

自民党はもっと真摯に国民の声を聞かなくては党の存続の危機です。**国会議員はこの重大性をしっかりと受け止め国民に寄り添った政治をしなくてはならないと強く考えています。**

一橋大学 国際・公共政策大学院 卒業

公共政策と医療経済プログラムを終了(54単位)。修士論文のテーマは「埼玉県をモデルにした政治分野における男女共同参画の推進に向けた研究」です。

議員生活の合間を縫っての勉強でしたが、2年間猛勉強しました。今後の議員活動に活かします!!



岡田しずかのSNS

最新情報はこちらをご覧ください。

ご意見はこちらへメール

okadashizuka412@yahoo.co.jp



HP
(ホームページ)



X
(旧ツイッター)



Facebook
(フェイスブック)



Instagram
(インスタグラム)

しずかは
静かにしていません!

岡田しずか



発行元 埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所 〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL / FAX 04-2921-7533

中央大学法学部卒業、所沢市議会議員12年、少子・高齢福祉社会対策特別委員長、警察危機管理防災委員

県議会2月定例会報告

前年度比5.2%増の超大型予算で持続可能な発展を!!

令和7年度当初予算 過去最大規模

一般会計 2兆2,308億9,000万円

県議会2月定例会は2月19日に開会し、前年度比5.2%増となる令和7年度一般会計当初予算(2兆2,308億9,000万円)をはじめ、令和6年度2月補正予算等を議決し、3月27日に閉会しました。

本県は今、「人口減少・超少子高齢社会の到来」と「激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応」という2つの大きな課題に直面しています。令和7年度予算は、「未来を切り拓く、歴史的課題への挑戦」「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現』『DX・TXを前提とした不断の行財政改革の推進』を基本方針に、歴史的2つの課題に敢然と立ち向かい、持続可能な発展につなげていく内容となっています。

主な新規・拡充事業としては、自然災害への備え(通信機能の強化や治水対策の推進等、約335億3,945万円)、警察活動の強化(警察官を175人増員等、約4億900万円)、医療体制の充実(人材確保等、約6億7,994万円)、保育士の確保・定着(約1億6,510万円)などが盛り込まれました。



少子・高齢福祉社会対策特別委員長として

八潮道路陥没事故で緊急要望、補正予算を議決

1月28日に八潮市内で発生した道路陥没事故を受け、自民党議員団は1月29日に大山忍八潮市長とともに、「人命救助を最優先で対応を進めること」「事故現場周辺の速やかな安全確保、復旧作業及び二次被害の発生防止に努めること」などを求めた緊急要望書を大野元裕知事に提出しました。

これを受け、2月定例会では事故の復旧工事のため、令和6年度流域下水道補正予算【第1号】40億円が提案され議決しました。工期は令和7年度中の完成を目指すとしています。

令和7年度一般会計当初予算



- 県税収入は、個人県民税や法人二税など8,794億円を計上
- 県債は、臨時財政対策債や緊急防災・減災事業債など1,687億円を計上
- 国庫支出金は、義務教育費負担金や社会資本整備総合交付金など1,773億円を計上
- 自主財源(県税、地方消費税清算金、他)は14,376億円(64.4%)
- 依存財源(国庫支出金、地方譲与税、県債、地方交付税、他)は7,933億円(35.6%)



- 教育費は、教職員給与費や公立小中学校における1人1台端末整備にかかる市町村への補助金など5,345億円を計上
- 民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金など4,621億円を計上
- 諸支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金や、他会計への支出金など3,954億円を計上

令和7年度の主な施策(抜粋)

～歴史的課題への挑戦～

1. 持続可能なまちづくりと経済成長の実現

■「渋沢MIX」におけるイノベーションの創出 3億9,537万2千円

■「埼玉発」令和7年夏、さいたま新都心に開設(予定)

施設: コワーキングスペース、イベントスペース、ラウンジ、個別ブース(打合せスペース)、情報掲示スペースなど
① 共創プログラムの実施(企業同士のマッチングによる協業の伴走支援、支援金の支給)、② アクセラレーションプログラム(アーリー期)の実施(事業成長に向けた伴走支援、支援金の支給、デモ데이(成果報告会)の開催)、他



■サーキュラーエコノミー(CE)の推進 7億2,378万8千円

① リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデルの構築、② 県民向けサーキュラーエコノミーの啓発、③ サーキュラーエコノミー型製品等の価値発信支援、④ 広域連携による衣料品のサーキュラーエコノミーの推進、⑤ 大企業ニーズ調査によるサーキュラーエコノミー推進センター埼玉のマッチング強化、他



■埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進 15億8,470万円

■プロジェクトに取り組む市町村 合計56団体!

① 市町村への専門家派遣等による地域まちづくり計画の策定支援、② エネルギーレジリエンス強化促進支援事業、③ 県有施設への太陽光発電設備等の導入促進、他



■人手不足への対応 7億6,916万2千円

① 専門家派遣の実施、② 省力化投資に対する補助(導入: 上限額200万円、補助率1/2 / 更新: 上限額750万円、補助率1/2)、③ 女性活躍のための環境整備、④ 集合住宅宅配ボックス設置補助、他



2. 「こどもまんなか社会」の実現

■こどもの声を聴く「埼玉県こども会議」 445万5千円

① 小学生～高校生が県政に対し意見を表明する「埼玉県こども会議」を設置・運営、② こどもたちからの意見を施策づくりや生かすとともに、反映状況等を県ホームページで公表



■朝のこどもの居場所づくり 557万4千円

① 朝のこ1の壁」を解消するため、「朝のこどもの居場所づくり」に取り組む市町村への支援

■保育士の確保・定着 1億6,509万6千円

① 新卒保育士に対する就職準備金(新卒保育士就職準備金に30万円(県内保育所等で3年勤務することにより返還免除)の新たな貸付枠を創設するとともに、県外からの転居を伴う就職者に対しては10万円の加算枠を創設)、② 保育士の復帰・復職のサポート(未就学児を持つ保育士が育休等から復帰する又は新たに就職する場合に、当該保育士が支払う保育料の半額(上限27,000円)の貸付期間を無償化の対象となる3歳児まで延長)、他



■メタバース空間を活用した不登校児童生徒支援 4,272万6千円

① 新たな居場所・学びの場を設置(一人ひとりの状況に合わせた学びの提供(講義形式・個別学習支援)、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる専門的な相談、利用者同士の日常の交流やオンライン社会科見学の体験活動)

■特別支援学校の整備 14億4,969万9千円

① 県東部地域特別支援学校(仮称)の設置(令和12年度開校予定)、② 県西南部地域特別支援学校(仮称)の設置(令和11年度開校予定)、③ 既存特別支援学校の校舎等改築(県立和光南特別支援学校の全面改築)(令和12年度校舎供用開始予定)

■県営公園の安全安心向上 1億9,850万円

① 防犯カメラの充実(5公園全30カ所詳細設計、6公園全40カ所設置工事を実施)



3. 更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

■DXによる県民サービスの更なる向上 1,500万円

① AIしごと診断・マッチングシステムによる若者の就業支援



■県内中小企業のDX推進 8,522万9千円

① ノーコードツール活用によるDX促進(事業者におけるノーコードツール活用を促進するための実践型ワークショップを実施)

■DX・TXによる行政の更なる生産性向上 1億2,727万6千円

① TX2.0タスクトランスフォーメーションの強化(TX1.0で導入した全庁共通ツールだけではカバーできない特定のタスクを効率化する新たなツールをモデル的に導入)、② 県立高校でのデジタル拠点の導入、他

4. 激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

■埼玉版FEMAによる災害対応力の強化 7,964万3千円

① 通信途絶状況下での対応(令和6年能登半島地震での教訓を踏まえた図上訓練の実施)、② 支援物資の物流オペレーション、③ LINEを活用した多言語防災情報の提供、④ 災害時のリハビリテーション機能の強化、⑤ 新興感染症の訓練想定を拡充、他

■孤立集落となる可能性がある地域への対応 3億6,400万円

① 迂回路の無い県道の法面対策強化(アクセラレーター強化推進費)

■自然災害への備え 394億5,146万4千円

① 衛星通信機器の導入(27基導入)、② 流域治水対策の推進(中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト、既存施設の有効活用手法の検討等)、③ 緊急性の高い防災・減災対策の強化、④ 総合指揮支援システムの機能強化、⑤ 通信・映像機材の整備、他

～「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現～

1. 県民の暮らしの安心確保

■警察活動の強化 4億899万6千円

① 警察官の増員(全国最多 175人増員)、② ダークウェブ上における情報収集力の強化、他



■消費者被害対策の推進 3,174万5千円

① 消費生活センターへのAI電話の導入など消費者相談のDX化、② 市町村相談体制支援員の設置、県内消費生活相談体制の維持、他

■民生委員の担い手確保対策支援 3,741万円

① 民生委員をサポートする協力員制度の導入、② オンライン会議・研修など、タブレットを活用した民生委員活動の効率化、他

2. 介護・医療体制の充実

■人材の確保 7億8,730万1千円

◆医師の働き方改革の推進と偏在是正

① 長時間労働医療機関へ医師派遣を行う医療機関に対して補助を実施、② 地域の医療機関へ指導医等を配置し、地域医療に関する調査研究や人材育成支援をする大学に対して補助(寄附講座運営支援事業を拡充)、他

◆介護人材の確保・定着の促進

① 採用未経験事業者に対するセミナーや個別相談会の実施、登録支援機関等の紹介、② 事業所が登録支援機関等に支払う初期費用の補助、③ 埼玉県独自の新規ルート開拓、他

■救急医療体制の強化 1億7,567万8千円

① 75歳以上の重症救急患者を積極的に受け入れるためのインセンティブとして、医療機関への補助制度を創設、② 夜間(22時から翌8時)における小児の初期救急患者の受け入れを行う拠点医療機関(2カ所)への補助

3. 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

■観光プロモーション・インバウンド誘致の推進 2億781万9千円

① 酒やアウトドアスポーツなど、本県の強みとなるコンテンツの発信による観光周遊促進、② 特定層にターゲットを絞ったプロモーション、他

■未来の県庁・新しい働き方の実現 1億2,134万1千円

○「未来の県庁の先行モデル」となる北部地域振興交流拠点の基本計画の策定、② DX等の社会変革を踏まえた未来の県庁舎の再整備に向けた基本構想・基本計画の策定(令和7～8年度)、他

4. 豊かな自然と共生する社会の実現

■第75回全国植樹祭の開催 10億1,615万3千円

① 当日の式典運営・式典会場の現状復旧等、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」の発信、他



5. 儲かる農林業の推進

■地域農業の担い手確保 3,572万1千円

① 新たな担い手確保に向け、大規模農業法人などを誘致、規模拡大や県内への参入を支援、他

■水稻のカメシ類・高温被害への対策 3,086万4千円

① イネカメシ対策として広域防除を推進(地域で広域防除に取り組む団体等の支援、県内の防除受託体制を充足等)、② 高温耐性新品種 えみほころの速やかな導入(栽培マニュアルの策定・現地実証、種子生産体制の整備等)、他



岡田しずかのSNS最新情報はこちらをご覧ください。

ご意見はこちらへ okadashizuka412@yahoo.co.jp



HP(ホームページ)



X(旧ツイッター)



Facebook(フェイスブック)



Instagram(インスタグラム)



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2024年 春号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL.048(780)2982

FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会

課題に真摯に挑戦する 未来を切り拓く施策として

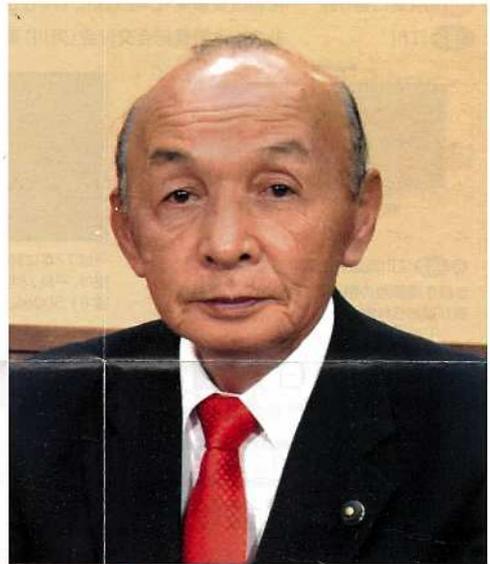
令和6年度
一般会計予算

約2兆1,197億4千万円の計上を議決

県議会2月定例会(2月20日~3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算 2兆1,197億4,400万円、及び、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に連動した令和5年度一般会計補正予算【第6号】319億5,822万円等を議決しました。

埼玉県は今、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人々が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。

令和6年度当初予算は、これらの課題に真摯に挑戦する、未来を切り拓く内容となっています。「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、これからも全力で働いてまいります。



令和6年度一般会計当初予算

歳入



- 県税収入は、個人県民税や法人二税など8,052億円を計上
- 県債は、臨時財政対策債や緊急防災・減災事業債など1,802億円を計上
- 国庫支出金は、義務教育費負担金や社会資本整備総合交付金など1,661億円を計上

歳出



- 教育費は、教職員給与費や県立学校大規模改修費など5,068億円を計上
- 民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金、新たな児童相談所の整備など4,416億円を計上
- 諸支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金や、地会計への支出金など3,605億円を計上

道の駅おけがわ(仮称/川田谷地区)の進捗状況について

川田谷地区に予定している道の駅おけがわ(仮称)の進捗状況を視察してきました。

現在は基礎工事中と思われる、トラックや重機が入って作業をしていました。来年3月末にはオープン予定という事で、寒中、懸命に工事が進められていました。

これから梅雨や暑い夏もやってまいります。事故なく予定通りに工事が進むよう、しっかり注視してまいりたいと思います。



南側の駐車場予定地は道路工事中で、土を取り除き石が敷き詰められています。



(撮影:2月17日)

桶川市内の主なインフラ事業

令和6年度、桶川市内の県事業（インフラ整備）において予算を確保することができました事業箇所をご報告します。

《県土整備部》

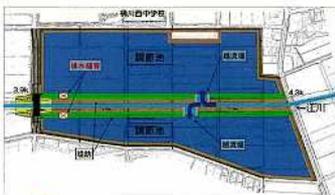
令和6年度当初予算

路線名等	事業概要
① 駅東口通り線	街路改良事業(L=278m、W=6.0(20.0)m)
② 蓮田鴻巣線(加納)	交通安全施設整備事業(L=600m、W=6.0(12.0)m)
③ 蓮田鴻巣線(小針領家)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.4m、L=200m)
④ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備(舗装修繕、W=7m、L=250m)
⑤ 川越栗橋線(北)	電線地中化(道路)整備(予備設計)
⑥ 江川	河川改修(測量設計、地質調査、調節池整備工)
⑦ 赤堀川	河川改修(測量設計、護岸工)



令和5年度2月分補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業概要
補1 駅東口通り線	街路改良事業(L=278m、W=6.0(20.0)m)
補2 江川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、調節池整備工、物件補償)



補2 江川調節池整備計画図。令和6年度は引き続き調節池の整備及び橋りょうの架け換え工事が進められます。

平成27年に発生した台風11号による水難事故を受け、平成28年度から事業に着手しています(全面積:81,500㎡、全容量:120,467㎡)。

地域と県政を結ぶ架け橋として邁進!!

盆栽振興議員連盟

第98回国風盆栽展を視察

2月16日、東京都美術館で開催された「第98回国風盆栽展(主催:日本盆栽協会)」を盆栽振興議員連盟で視察しました。

日本の盆栽の粋を集めた展示会として146点の出品があり、たいへん見応えがありました。埼玉県からも8名の方が出品していました。また、最近では外国でも人気があるといいますが、イタリア、アメリカ、中国、ドイツ、スペインの方も出品していました。



危機管理・大規模災害対策特別委員会

東京都内の先進事例を視察

危機管理・大規模災害対策特別委員会の視察が1月30日にありました。午前中は清瀬市にある大林組技術研究所を視察、午後は東京都有明の丘基幹的広域防災拠点施設、「そなエリア東京」を視察しました。



「そなエリア東京」は所管面積ごとに国営公園、都立公園として整備されているとのことでした。



「そなエリア東京」は、大林組にて平常時には防災学習施設のある都市公園として活用され、災害発生時には、首都圏広域の現地対策本部として機能します。また防災学習施設では「地震災害後72時間をどう生き抜くか」をテーマとした施設でした。

環境農林委員会視察に同行

元荒川水循環センターを視察

県議会環境農林委員会が1月16日、元荒川水循環センターを視察し、地元選出議員として同行しました。

元荒川水循環センターでは、平成31年度より下水汚泥から生じるバイオガスを利用した発電事業に取り組んでいます。また、今年度は新たに、下水汚泥から堆肥



を試作する検証等を実施しています。埼玉県は、2030年度に温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目標に定めており、各分野において新技術を用いた削減に取り組んでいる状況を把握することができました。

桶川市地域防災訓練に参加

「令和5年度桶川市地域防災訓練」が1月21日、桶川小において開催され参加しました。

今年は、能登半島地震によって今も多くの皆さんが避難生活を余儀なくされていますが、埼玉県でも首都圏直下地震や南海トラフ地震がくると言われており、皆さん熱心に説明を聞いたり体験に取り組んでいました。



能登半島地震募金活動

桶川駅東西口において、能登半島地震募金活動を2月8日に行いました。

心ある方々より、義援金41,338円が集まり、2月9日に日本赤十字社に送金させていただきました。ご協力くださいました市民の皆様、ありがとうございました。





埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2024年 夏号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会7月定例会報告

不適切なヤードを規制するための条例を提案・議決

県議会6月定例会は6月17日に開会し、地方税法等の一部改正に伴う条例の改正をはじめとする知事提出議案に加え、私ども自民党議員団が提出した不適切ヤードを規制するための「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」等を議決し、7月5日に閉会しました。



私たち自民党議員団が提案

埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例



写真はイメージであり特定の施設を示すものではありません。

近年、県内各地でヤードと呼ばれる再生資源物を屋外で保管する施設での騒音や異臭、また火災や積み上げられた資源の崩落などが問題になっています。私たち自民党議員団は、昨年秋から不適切なヤードを規制するために調査・検討を重ね、6月定例会において「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」を提案し議決しました。

条例により、ヤードの設置は5年更新の許可制となり、許可申請の前には周辺住民への説明や、資源の保管場所のまわりに囲いを設けることなどが義務づけられます。また、無許可でヤードを設置した場合には1年以下の懲役または100万円以下の罰金、立ち入り検査を拒否した場合には30万円以下の罰金等が科せられます。(施行は令和7年1月1日)

熱中症特別警戒アラートが新設されました

「熱中症特別警戒アラート」が、令和6年度から新設されました。過去に例のない危険な暑さが想定され、健康に重大な被害が生ずるおそれがある場合には環境省が発表します。特別警戒アラート発表時には、市町村長が

指定した「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」が開放されます。なお、全ての県民による予防行動の実践(自助)と、周囲による予防行動の支援(共助・公助)が重要となります。

熱中症警戒アラート

- 目的** 熱中症の危険性に対する **気づき** を呼びかけ、**予防行動** を促すもの
- 基準** 県内の観測地点*の日最高暑さ指数*のいずれかが **3.3** (予測値) に達する場合
*観測地点：高尾・熊谷・久喜・秩父・鳩山・さいたま・越谷・所沢(計8地点)
*暑さ指数：気温、湿度、日射量などをもとに算出する熱中症予防の指標
- 発表** 環境省・気象庁 (前日の午後5時頃 及び 当日午前5時頃)
- お願い** **熱中症予防をお願いします**
● 上手にエアコンを ● 水分はこまめに補給を ● こまめに休憩を



めまい、頭痛、吐き気、倦怠感など、「おかしい?」と思ったら病院を受診しましょう
熱中症にかかりやすい子ども・シニアに、家族や周囲の方は見守りや声かけをお願いします

令和6年度新設 熱中症特別警戒アラート

- 目的** 過去に **例のない危険な暑さ** が想定され、**健康に重大な被害** が生じるおそれがある場合に、**命を守る行動** をお願いするもの
- 基準** 県内のすべての観測地点における翌日の日最高「暑さ指数」が **3.5** (予測値) に達する場合
- 発表** 環境省 (前日午後2時頃)
- お願い** **熱中症予防の徹底をお願いします**

涼しい環境で 過ごしましょう

イベント主催者は熱中症対策をしましょう

- 不要不急の外出はできるだけ控える
- 自宅等でエアコンを使用
- 市町村で指定した「クーリングシェルター」を利用
県内市町村が指定した「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」はこちらから
- 熱中症対策を徹底できない場合
イベント主催者等は、イベント等の中止、延期、変更の判断を!

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

東奔西走、日々全力

活動
報告

全国初! 岩槻高齢者講習センターが開設

70歳以上の高齢ドライバーが運転免許を更新するための「高齢者講習センター」が、旧小児医療センター跡地(さいたま市岩槻区)に新設されました。都道府県警が高齢者に特化した講習施設を設けるのは全国で初めての取り組みです。

県警によると、待ち日数が平均30日あり、70歳以上の免許保有者数が2014年に48万人

だったが、2023年は72万人に増え、今後も増加が見込まれており、将来にわたり安定した受け入れ体制を確保することが目的です。1日最大120人(年間約3万2千人)の高齢者講習と、1日最大180人(年間約4万3千人)の認知機能検査を受け入れます。これまでの待ち日数が短くなり、「予約が取れない」という不安がなくなることを期待します。なお、受講料は現金が使えませんのでご注意ください。



実車講習用のコース。電気自動車が使われます。

上尾道路建設促進期成同盟会総会に出席

上尾道路建設促進期成同盟会の総会が5月30日、鴻巣市文化センター フレアこうのすずで開催され出席しました。来賓挨拶で、大宮国道事務所長から「桶川の江川周辺の整備も話し合いが進み、今年の2月にサクラ草の移植を順次行った。また、お寺の墓地も移転先が決定した」との報告がありました。

桶川地内の上尾道路は、この2か所がネックとなり拡幅が進みませんでしたが、今後、整備が進むと思います。



おげがわ春のふれあいフェスタ開催

「2024おげがわ春のふれあいフェスタ」が5月12日、駅西口公園にて開催されました。

参加は56団体で、体験コーナー、展示コーナー、食事や遊びコーナーなど、公園いっぱい各団体が様々な活動をしていました。また市民ホールと野外ステージでは、発表会やデモンストレーション等が行われ、皆さんとても楽しんでおられる様子でした。



歴史民俗資料館オープン式典に参加

リニューアルをしていた「桶川市歴史民俗資料館」が完成し、4月23日のオープン式典に参加しました。

以前に比べ館内が明るくなり、展示も洗練された方法になり見ごたえある内容となりました。また、来年3月末には道の駅もオープンすることから、道の駅に立ち寄った方にも見学に来ていただくと期待しております。



県土都市整備委員会視察

みなとのもり公園(神戸)



みなとのもり公園運営会議のスポーツ部会では、若者を中心とするニュースポーツ広場の利用者らが、利用ルールの作成や清掃等の維持活動を実施。ニュースポーツ広場は、多くの若者に利用され賑わいを創出しています。

6月3日、兵庫県神戸市の「みなとのもり公園」を視察しました。同園は平成22年1月に開園、平成22年3月から市民による「みなとのもり公園運営会議」が設立され、公園の日常管理、植栽管理、清掃のほか、イベントの補助、公園利用のルール、環境づくり等を行っています。

本県においても、スポーツ科学拠点の公園整備を進めるにあたり、同園の取り組みはたいへん参考になりました。

市民ソフトボール大会が開催

桶川市ソフトボール連盟主催の「桶川市民ソフトボール大会」が4月14日、桶川市総合運動公園で開催されました。

コロナ感染症の影響で数年開催が見合わされていましたが、今年から開催に踏み切ったとの事です。今年の参加は24チームで、以前に比べて少し参加チームが減っているとの事でした。



桶川市社会福祉大会に出席

「第18回桶川市社会福祉大会」が3月10日、桶川市地域福祉活動センターにて開催されました。

受賞者は4部門に分かれ、85名1団体に感謝状が手渡されました。福祉活動は地道にこつこつと活動する事が多く、長年のご苦労が報われたと思っています。

大会は最後に、社会福祉大会宣言を採択し、大会スローガンである「みんなでたすけあい、笑顔でつながるまちづくり」を確認しました。



国土省淀川河川事務所(京都)

6月4日、国土省淀川河川事務所・桂川嵐山地区(京都府京都市)を視察しました。

淀川水系は、利根川に次いで全国2位の流域人口を有しています。平成25年の台風18号による甚大な被害(浸水家屋190戸)を踏まえ、治水対策として「淀川水系流域治水プロジェクト」を推進しています。さらに、水辺に親しむことを通じて流域治水を考える「ミズベリングの流域治水シンポジウム淀川」の開催や、周辺施設との調和を図る「景観や利用に配慮した治水対策」の実施など、先進的な取り組みを数多く実施しています。

本県における治水対策を進める上で、今後の良い参考になりました。



「全国植樹祭」埼玉開催へ

「第75回全国植樹祭」が令和7年春に、秩父市の「秩父ミュージアムパーク」にて開催されます。昭和25年(1950年)に「第1回植樹行事並びに国土緑化大会(第21回大会からは「全国植樹祭」が正式名称)」として山梨県で開催されて以来、全国で毎年春季に開催されており、埼玉県での開催は、昭和34年(1959年)の第10回以来66年ぶり(「全国植樹祭」が正式名称となつてからは初めて)となります。これまでの大会では、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、県内外からの多くの参加者と共に、式典行事や記念植樹が行われています。

岡地まさる 県政事務所 〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2024年 秋号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会報告

補正予算

【第1号】約50億1千万円
【第2号】約37億8千万円 等を議決

県議会9月定例会は9月25日から10月16日までの日程で開催され、一般会計補正予算【第1号】50億1,156万2千円、補正予算【第2号】37億7,531万7千円、さらに、私たち自民党議員団が提案した「県こども・若者基本条例」等を議決しました。

補正予算【第1号】は、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実や新生児マススクリーニング検査の対象拡大のための予算措置、公共事業の追加・適正工期の確保など、当面对応すべき事業等が盛り込まれました。補正予算【第2号】は衆議院議員総選挙等に伴う経費で、その財源は全額国庫支出金となります。



皆様からのご意見を参考に審議を重ね提案

埼玉県こども・若者基本条例



「県こども・若者基本条例」は、子ども政策に子どもたちの意見が反映される仕組みづくりや、子どもたちから意見を引き出す人材の育成・確保に取り組むことを掲げています。また「①子どもらが有する権利を保障する。②子どもらの最善の利益を優先する。③保護者が子育てに希望を感じ、幸せに過ごすことができる環境を整備する。④社会全体で子育てを支える。」ことを基本理念として県の

責務を明記。国や市町村との役割分担を踏まえながら、子育て支援などの施策を総合的、計画的に進めるよう求めるとともに、県民や学校、民間支援団体などに対しては、施策への協力を働きかける内容となっています。

施行は令和6年10月18日からです。

※埼玉県こども・若者基本条例の全文はこちらからご参照ください。➡



通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の経済的負担の軽減.....7,153万3千円

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費を増額する

事業イメージ



効果

医療的ケア児の保護者負担の軽減

新生児マススクリーニング検査に関する実証.....1億4,138万5千円

概要 (国の実証事業への参加)

*さいたま市を除く県内すべての分娩取扱機関で出生した新生児

2疾患を追加した検査の対象を**全新生児***に拡大する

- 対象疾患
重症複合免疫不全症(SCID)
出生直後から重篤な感染症を繰り返す疾患
脊髄性筋萎縮症(SMA)
筋力低下、歩行障害等をきたす遺伝子疾患

➢ 実施機関数 25 ⇒ 86機関 (さいたま市を除く県内分娩取扱機関)



検査体制



陽性の場合、精密検査医療機関への受診勧奨 ▶ 早期診断・早期治療へ

地域の声を県政に届けるため日々全力です!

■ 大野病院入口交差点に右折信号機が設置されました。

県道川越栗橋線の大野病院入口交差点(桶川市坂田内)に9月10日、右折信号機が設置されました。

市民の皆様からの要望も多く、毎年、桶川市と一体となって、埼玉県に働きかけてまいりましたが、ようやく実現いたしました。ご要望をいただいた皆様、ありがとうございました。



■ 江川改修促進協議会総会に出席

令和6年度江川改修促進協議会総会(会長:小野克典市長)が7月26日、桶川市生涯学習センターにて、上尾・桶川・北本・鴻巣の江川流域4市の市長・議長をはじめ、大島あつし代議士、中根一幸代議士出席のもと開催されました。



今は上流部の調整池の整備が進められていますが、今年も全国各地で甚大な被害をもたらす風水害が多発しており、一日も早い完成を望んでいます。安心して暮らせる桶川市の実現に向け、今後も全力で働いてまいります。

■ 江川の早期整備要望書を県に提出

江川改修促進協議会は8月9日、埼玉県に「江川の早期整備に関する要望書」を提出しました。

また8月29日には国土交通省関東地方整備局及び荒川上流河川事務所へも、江川の早期改修に向けた要望書を提出しました。

県への要望書提出には私も地元選出県議として参加し「一日も早い調整池の完成が望まれる」とご挨拶をさせていただきました。対応された県土整備部長からは「全力で取り組みます」との挨拶がありました。写真右は小野克典市長、左は県土整備部長。



■ 荒川上流改修促進期成同盟会総会に出席

令和6年度荒川上流改修促進期成同盟会の総会が7月12日、熊谷文化創造館さくらめいと(熊谷市)で開催され出席しました。



令和元年の東日本台風では、桶川市内でも堤防が無い箇所からの越水被害が発生しており、早急に整備する必要があります。現在は宮下樋管の改築工事が予定され、令和6年度は、河道掘削のための工事用道路の整備が進められる予定です。

一日も早い整備実現に向け、今後も取り組んでまいります。

■ 第二産業道路建設促進期成同盟会総会に出席

令和6年度第二産業道路建設促進期成同盟会の総会が8月19日、埼玉県県民健康センターで開催され出席しました。

総会では、埼玉県に対し第二産業道路整備を強力に推進することを求めることなどを決議したほか、埼玉県から事業概要についての説明が行われました。昨年11月23日には上尾環状線から上尾蓮田線(上尾駅前通り)までの900mが開通し、現在は上尾蓮田線から小敷吉田通線まで1,300mの予備設計を実施しているとのことでした。桶川まで早く工事が始まることを願っています。

同期成同盟会は総会終了後、埼玉県及び県議会への要望活動を行いました。



■ 桶川ジャンボスイカコンテスト開催

第17回桶川ジャンボスイカコンテストが8月24日~25日、桶川べに花ふるさと館にて開催されました。

個人個人が秘策を練り、重さを競うコンテストですが、今年は岸孝夫氏が3度目の優勝(54.97kg)を果たしました。私も、なかなか受粉に苦労しましたが、21.13kgのスイカを育てることができ入賞することができました。



活動

■ ジャンボスイカが知事・議長を表敬訪問

桶川ジャンボスイカコンテストで優勝した岸孝夫氏(54.97kg)と3位の岩崎正男氏(40.26kg)の素晴らしいジャンボスイカが8月29日、大野元裕知事及び齊藤邦明県議会議長を表敬訪問されました。



優勝した岸孝夫氏(54.97kg)のスイカは県庁第1庁舎1階ロビーに、3位の岩崎正男氏(40.26kg)のスイカは議会議事1階ロビーにそれぞれ展示されました。

■ 県土都市整備委員会

■ 県内被災地の治水対策の現状等を視察

県土都市整備委員会は9月5日、県内視察を行いました。

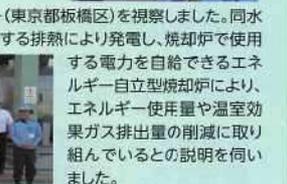
午前中は令和元年東日本台風(台風19号)で堤防が決壊した都幾川小剣樋管付近早俣地先(東松山市)と越辺川赤尾地先(坂戸市)を視察しました。治水事業について説明していただいた国土交通省荒川上流河川事務所では、多重防御治水の推進、減災に向けたさらなる取り組みの推進を柱として、「社会経済被害の最小化」を目指しているとのことでした。



午後からは新河岸水再生センター(東京都板橋区)を視察しました。同水再生センターでは、汚泥焼却で発生する排熱により発電し、焼却炉で使用する電力を自給できるエネルギー自立型焼却炉により、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいるとの説明を伺いました。



▲新河岸水再生センターでは2023年から、さらに発電効率を高める「エネルギー供給型(カーボンマイナス)焼却炉について民間事業者と共同研究を行い、研究開発目標をすべて達成し実用化事業として評価しているとのことでした。本県でも2023年から廃熱発電機能付き焼却炉の稼働を開始しています。最新の下水道施設の稼働、研究状況を見学でき、今後の施策の参考になりました。



■ 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

■ 障害者eスポーツの普及状況等をオンラインで視察

人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会は7月17日、オンラインによる視察を初めて実施しました。

午前10時から、戸田市に本社を置く株式会社ePALA(イーパラ/加藤大貴代表者)による障害者eスポーツの普及について視察させていただきました。



いただきました。ePALAは年齢・性別・時間・場所・障害の有無を問わず参加できるeスポーツを「バリアフリーeスポーツ」と評し、様々なイベントの企画や運営、支援を行う事業を展開しています。モータースポーツ大会と連動した取り組みは、トヨタ・モビリティ基金が主催する「アイデアコンテスト」に採択され、またeスポーツ特化型ビジネスコンテストで優勝するなど、素晴らしい実績を残しており、今後の障害者スポーツのあり方についてたいへん参考になりました。

▲初めてのオンライン視察は1時間程で終了、自宅から参加された議員も数名おり、オンラインによる視察も有効な手段の一つと感じました。

岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2025年 冬号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会12月定例会報告

補正予算【第3号】光熱費高騰対策費

約9億5,707万円等を議決

県議会12月定例会は12月2日から20日まで開催され、一般会計補正予算【第3号】9億5,707万3千円等を議決しました。補正予算【第3号】は、県有施設等(学校や図書館、信号機や道路照明等)における光熱費高騰に対応するための経費になります。

また、防災拠点校の体育館に空調設備を早期に整備するため、債務負担行為(来年度の支出としてあらかじめ決める)限度額5,539万円が設定されました。これは、能登半島地震の教訓を踏まえて、防災拠点校全36校の空調設備の設置スケジュールを前倒しで進めるための措置です。ほかに公共事業等の施行時期の平準化・適正工期の確保のため、債務負担行為限度額258億3,552万6千円(繰越明許費186億3,447万5千円)の設定が議決されました。



冬の交通事故防止街頭キャンペーンが12月3日、桶川駅東西口を中心に行われました。令和6年は、11月に桶川でも2件の交通死亡事故が発生しており、緊張感を持った街頭活動でした。写真中央は小野克典桶川市長、右は桶川市のマスコットキャラクター オケちゃん

防災拠点校への空調設備設置の前倒し <債務負担行為の設定 限度額5,539万円>

概要

長期の避難生活においても、熱中症等の危険性がない安心・安全な環境を確保するため、**防災拠点校* 10校**の体育館の空調設備設計を**前倒し**、早期に着手する。

* 備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置等を備えた学校。
全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電時でも空調稼働が可能

設置計画

防災拠点校36校の空調設置スケジュール(予定) ※R7未読廃合予定の拠点校1校を除く

区分		R5	R6	R7	R8以降
当初計画	設計	7	7	7	22
	工事		7	7	22
前倒し	設計	7	7+10	12	
	工事		7	7+10	12

今回提案分

効果

令和7年度末までに防災拠点校10校の体育館へ空調設備を設置
災害時における避難所としての生活環境を改善

体育館空調設置イメージ



県政のさらなる発展と安心・安全の実現に全力で取り組む埼玉県議会自由民主党議員団(全57名)

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

地域の声を県政に届けるため 日々全力



埼玉県戦没者追悼式に参列

埼玉県戦没者追悼式が10月26日、埼玉会館にて開催されました。近年は世界を揺るがす事象が頻発し、平和を維持することが難しい時代に入ってきたのかも知れませんが、戦争の惨禍を二度と繰り返してはならず、平和がいかに尊いものであるかを、次の世代にも伝えていかなければならないと思います。平和で豊かな社会の構築に、全力を傾けてまいります。



埼玉県私学振興大会に出席

令和6年度埼玉県私学振興大会が11月20日、さいたま市文化センター(さいたま市南区)で開催され参加しました。来賓を代表して知事代理の山崎達也副知事、斉藤邦明県議会議長、柴山昌彦元文部科学大臣、小島信昭自民党私学振興懇話会会長がご挨拶。その後、大会決議案が採択され、山崎副知事と斉藤県議会議長に要請書が手渡されました。



SDGs官民連携プラットフォーム第11回シンポジウム

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム第11回シンポジウムが11月20日、桶川文学館にて開催されました。事例発表に皆さん熱心に耳を傾けていました。私も様々な取り組みがあることを知り、たいへん参考になりました。



防犯のまちづくり街頭キャンペーンに参加

防犯のまちづくり推進議員連盟は10月11日、JR浦和駅にて街頭キャンペーンを行いました。大野元裕知事も参加され、自転車盗難防止ワイヤーロックやチラシ等を



配布しながら、特殊詐欺や自転車盗難などの身近な犯罪の防犯対策を呼びかけました。なお、防犯のまちづくり街頭キャンペーンは県内18箇所で行いました。

▶11月12日にはJR上尾駅自由通路にて、県央地域防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行いました。上尾市からは島山裕市長、上尾警察署長、上尾市自主防犯ボランティア団体の皆様に参加されました。最近では闇バイトなど問題になっている凶悪犯罪も発生しており、街中での啓発活動がますます重要になっていると感じます。



地元公務

第34回戴帽式に出席

桶川北本伊奈地区医師会立准看護学校(平尾良雄校長)の第34回戴帽式が10月24日、北本市中丸公民館で開催されました。命を預かる自覚と責任を持ち、新しい知識と技術の向上に努め、医療チームの一員として信頼される看護師になられることを期待いたします。患者に寄り添い、誠実で思いやりのある看護師に成長されますことを心より願っています。



第47回桶川市民まつりに参加

桶川市民まつりが11月3日に開催され参加しました。市民まつりの始まりは、従来の農業祭、文化祭に新しい催し物に加え、全市民が参加でき楽しめるまつりとして、昭和50年に開催したのが始まりとのこと。桶川市民の笑顔を取り一杯の一日でした。



桶川市消防団特別点検に出席

桶川市消防団特別点検が11月23日、桶川小学校校庭で行われました。これから冬の乾燥時期に入ります。団員の皆様には、桶川市民7万5千人が安心して生活ができるよう、よろしくお願いたします。



スポーツフェスティバルに参加

おけがわスポーツフェスティバル2024が11月10日、桶川サンアリーナにて開催され参加しました。今年は12団体が参加され、新しいスポーツとしてキンボールが紹介されました。また、リフレッシュ協会による、駒まわしやペーゴマ等、昔の遊びを体験できるコーナーもあり、皆さん楽しんでいました。



スポーツ武道の広場に参加

第47回桶川市民まつり「スポーツ武道の広場」が10月27日、桶川サンアリーナにて開催され参加しました。「スポーツ武道の広場」は「市民まつり」の一環として毎年開催されているもので、今年には「桶川空手道会(森克裕代表)」が幹事団体となり、参加団体が試合や稽古、演武等を披露しました。
◀開会式にて小野克典市長も互割りに挑戦され、見事に瓦10枚を割り満点でした。



県土都市整備委員会視察

県土都市整備委員会で11月18日、千葉公園(千葉県千葉市)と新大宮上尾道路(さいたま市宮前地区)の建設現場を視察しました。

パークPFIを活用した公園整備について



千葉公園は「いつでも だれでも くつろげる "わたしの芝庭"」をコンセプトに、令和5年度から都市公園法のパークPFI制度を活用し、令和6年4月にリニューアルオープン。芝生広場(8,000㎡)や各種店舗、スケートボード・BMXを楽しめるパンプトラック等が整備され、来園者数は10万人以上増加しているとのことでした。本県でも公園の整備は重要な課題となっており、パークPFIを活用した公園整備のあり方として大変参考になりました。

▲CHIBA TERRACE内のカフェに併設する、昆虫目録の屋内プレイグラウンド「INSECT PARK」。小さな子ども連れでも安心して楽しめるような工夫がされていました。

新大宮上尾道路(さいたま市宮前地区)

さいたま市宮前で建設中の新大宮上尾道路宮前地区橋梁基礎工事は、



5本の橋脚基礎の内1本は完成し、残る4本を建設中。狭隘な施工箇所であるため、「スリムケーソン工法」にて遠隔操作で作業しているとのことでした。完成は2027年度予定。大変な工事だと実感しました。

岡地まさる 県政事務所

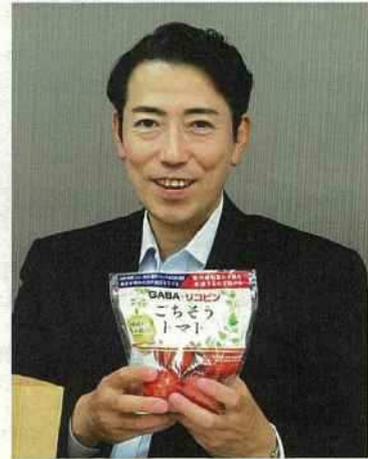
〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。

県議会6月定例会報告

不適切なヤードを規制するための条例を提案・議決

県議会6月定例会は6月17日に開会し、地方税法等の一部改正に伴う条例の改正をはじめとする知事提出議案に加え、私ども自民党議員団が提出した不適切ヤードを規制するための「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」等を議決し、7月5日に閉会しました。



(株)サラダボウル(山梨県北斗市)の主力生産品の「1」(「ちんぽう」マト)を手し、同法人は「安心し、誇りを持って、長く働ける(仕事)」地域にとって価値ある「産業となることを目指し取り組んでいます。(環境農林委員会視察にて)

自民党議員団が提案 埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例



写真はイメージであり特定の施設を示すものではありません。

近年、県内各地でヤードと呼ばれる再生資源物を屋外で保管する施設での騒音や臭気、また火災や積み上げられた資源の崩落などが問題になっています。私たち自民党議員団は、昨年秋から不適切なヤードを規制するために調査・検討を重ね、6月定例会において「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」を提案し、全会一致で可決しました。

条例により、ヤードの設置は5年更新の許可制となり、許可申請の前には周辺住民への説明や、資源の保管場所のまわりに囲いを設けることなどが義務づけられます。また、無許可でヤードを設置した場合には1年以下の懲役または100万円以下の罰金、立ち入り検査を拒否した場合には30万円以下の罰金等が科せられます。(施行は令和7年1月1日)

熱中症特別警戒アラートが新設されました

「熱中症特別警戒アラート」が、令和6年度から新設されました。過去に例のない危険な暑さが想定され、健康に重大な被害が生ずるおそれがある場合には環境省が発表します。特別警戒アラート発表時には、市町村長が指定した「指定暑熱避難施設

(クーリングシェルター)」が開放されます。

なお、全ての県民による予防行動の実践(自助)と、周囲による予防行動の支援(共助・公助)が重要となります。皆さまのご協力をお願いいたします。

熱中症警戒アラート

目的 熱中症の危険性に対する **気づき** を呼びかけ、**予防行動** を促すもの

基準 県内の観測地点*の**日最高気温**が**33**(予測値)に達する場合
 *観測地点：寄居・熊谷・久喜・秩父・鳩山・さいたま・越谷・所沢(計8地点)
 *暑さ指数：気温、湿度、日射量などをもとに算出する熱中症予防の指標

発表 環境省・気象庁 (前日の午後5時頃 及び 当日午前5時頃)

お願い **熱中症予防をお願いします**
 ● 上手にエアコンを ● 水分はこまめに補給を ● こまめに休憩を

熱中症予防のポイント

めまい、頭痛、吐き気、倦怠感など、「おかしい?」と思ったら病院を受診しましょう
 熱中症にかかりやすい子ども・シニアに、家族や周囲の方は見守りや声かけをお願いします

令和6年度新設 熱中症特別警戒アラート

目的 過去に例のない危険な暑さが想定され、健康に重大な被害が生じることがある場合に、**命を守る行動** をお願いするもの

基準 県内のすべての観測地点における翌日の**日最高「暑さ指数」が35**(予測値)に達する場合

発表 環境省 (前日午後2時頃)

お願い **熱中症予防の徹底をお願いします**

涼しい環境で過ごしましょう

- 不要不急の外出はできるだけ控える
- 自宅等でエアコンを使用
- 市町村で指定した「クーリングシェルター」を利用

県内市町村が指定した「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」はこちらから

イベント主催者は熱中症対策をしましょう

- 熱中症対策を徹底できない場合
- イベント主催者は、イベント等の**中止、延期、変更**の判断を!

地域と県政を結ぶ架け橋として日々全力!!



SL列車の八高線運行を要望

県議会八高線・川越線沿線活性化議員連盟は3月5日、JR東日本高崎支社への要望活動を行いました。要望書では八高線におけるSL列車運行の実現を求めました。



県北の首長・県議が意見交換

県北5市8町1村の首長・県議が4月19日、熊谷スポーツホテルに集まり意見交換を行いました。

県庁機関の県北への誘致をはじめ、道路網のさらなる整備、そして各自自治体の課題や展望等を意見交換し、県北の持続可能な振興に向け力を合わせていくことを確認しました。



高齢ドライバー講習施設を視察

70歳以上の高齢ドライバーが運転免許を更新するための施設、さいたま市岩槻区に新しくできた「岩槻高齢者講習センター（5月27日供用開始）」を視察しました。都道府県警が高齢者に特化した講習施設を設けるのは全国で初めての取り組みです。



現在、高齢者講習・認知機能検査ともに、待ち日数はそれぞれ平均約30日。今後も70歳以上の免許保有者は増加が見込まれており、将来にわたり安定した受け入れ体制を確保することが目的です。1日最大120人、年間約3万2千人の高齢者講習と、1日最大180人、年間約4万3千人の認知機能検査を受け入れます。また安全運転相談室も設置され、病気や身体の障害などで運転に不安を持つ本人やその家族の相談にも対応します。さらに、「社会参加・健康づくり事業」として、埼玉未来大学のコンテンツを活用し、運動機能の測定や関係講座の放映等を実施したり、加齢で衰える口腔機能の維持・改善について啓発を行うスペースも整備されています。

これまでの待ち日数が短くなり、「予約が取れない」という不安がなくなると期待します。



実車講習用のコース。電気自動車が使われます。

環境農林委員会視察

農業の新しいカタチを創る「サラダボウル」

6月5日、山梨県北斗市にある株式会社サラダボウル（アグリサイト）を視察しました。同社は「農業の新しいカタチを創る」ことを目指して2004年に創業され、IT企業など異業種と連携し、夢をもって働ける農業の実現に取り組んでいます。



トマト・レタスの生産を中心に、山梨県・兵庫県・岩手県・福岡県の大規模農場に加え、新たに宮城県・福島県・静岡県など複数の新規拠点の立ち上げを進めています。

まさに農業事業者としての先進的な取り組みであり、本県の農業施策を進めるための参考になりました。

自然と産業の共存を創る「サンデンフォレスト」

6月6日、「自然と産業の共存を創る、生命の息吹あふれる世界」をコンセプトとした、サンデンフォレスト・赤城事業所（群馬県前橋市）を訪問しました。同事業所は「近自然工法」という周囲の豊かな自然環境の再生に配慮した手法を用いて、2002年に開設。自動販売機やショーケースなどの生産活動を行っています。総面積64haのうち製造工場部は32haで、残りの半分は生物多様性豊かな森林は、環境教育や自然体験活動のフィールドとして開放し、工場見学、自販機ミュージアムの見学、森のガイドウォーク、ネイチャークラフト、森づくり活動等を行っています。また、地域団体と連携した森林整備・保全活動等も行っており、本県における森林等の保全活動を考える参考になりました。



台湾地震支援で街頭募金を実施

埼玉県議会日台友好議員連盟は4月15日、JR浦和駅西口で台湾東部沖地震被災者支援のための街頭募金を行いました。皆様からお預かりした募金（142,434円）は、後日、台北駐日経済文化代表処へお届けしました。





小川 新一郎

県民が主役の政治 ー深谷市・寄居町・美里町ー

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団 〒369-1101 深谷市長在家14 TEL・FAX 048-583-6838 ✉spa783z9@wind.ocn.ne.jp

県議会9月定例会報告

補正予算

【第1号】約50億1千万円

【第2号】約37億8千万円等を議決

県議会9月定例会は9月25日から10月16日までの日程で開催され、一般会計補正予算【第1号】50億1,156万2千円、補正予算【第2号】37億7,531万7千円、さらに、私たち自民党議員団が提案した「県子ども・若者基本条例」等を議決しました。

補正予算【第1号】は、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実や新生児マススクリーニング検査の対象拡大のための予算措置、公共事業の追加・適正工期の確保など、当面对応すべき事業等が盛り込まれました。補正予算【第2号】は衆議院議員総選挙等に伴う経費で、その財源は全額国庫支出金となります。



皆様からのご意見を参考に審議を重ね提案

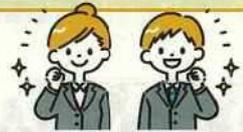
埼玉県子ども・若者基本条例

「県子ども・若者基本条例」は、子ども政策に子どもたちの意見が反映される仕組みづくりや、子どもたちから意見を引き出す人材の育成・確保に取り組むことを掲げています。また「①子どもらが有する権利を保障する。②子どもらの最善の利益を優先する。③保護者が子育てに希望を感じ、幸せに過ごすことができる環境を整備する。④社会全体で子育てを支える。」ことを基本理念として県の責務を

明記。国や市町村との役割分担を踏まえながら、子育て支援などの施策を総合的、計画的に進めるよう求めるとともに、県民や学校、民間支援団体などに対しては、施策への協力を働きかける内容となっています。

施行は令和6年10月18日からです。

※埼玉県子ども・若者基本条例の全文はこちらからご参照ください。➔



通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の経済的負担の軽減……7,153万3千円

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費を増額する

事業イメージ



効果 医療的ケア児の保護者負担の軽減

新生児マススクリーニング検査に関する実証……1億4,138万5千円

概要（国の実証事業への参加）

※さいたま市を除く県内すべての分娩取扱機関で出生した新生児

2疾患を追加した検査の対象を**全新生児***に拡大する

対象疾患

重症複合免疫不全症(SCID)

出生直後から重篤な感染症を繰り返す疾患

脊髄性筋萎縮症(SMA)

筋力低下、歩行障害等をきたす遺伝子疾患

実施機関数 25 → 86機関(6月末時点)



検査体制



障性の場合、精密検査医療機関への受診勧奨 ▶ 早期診断・早期治療へ

地域と県政を結ぶ架け橋として日々全力!!



エスカレーター安全利用 キャンペーンに参加



エスカレーターの安全利用キャンペーンを9月26日、JR浦和駅にて県議会有志と大野元裕知事が参加し行いました。当日は浦和商业高校アウトドア部の生徒、文京学院大学経営学部の学生、そしてJR東日本、さいたま市職員、日本生命社員、伊勢丹浦和店社員、バルコ浦和店社員、県理学療法士会の皆さまにもご参加いただき、「エスカレーターは必ず安全に」と訴えました。



利根川新橋建設促進期成 同盟会要望活動に出席

利根川新橋建設促進期成同盟会の県に対する要望活動が8月28日に行われ、地元選出議員として出席しました。熊谷市と群馬県千代田町をつなぐ新橋整備事業は、今年はドローンによる測量及び地質調査が行われ、建設に向け着実に進んでいます。



県議会常任 委員会 環境農林委員会に出席

10月2日の県議会は常任委員会の開催日で、私は所属する環境農林委員会に出席しました。

はじめに環境部から「第84号議案 埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例に係る手数料に関する条例」の審査があり、質疑答弁の後、総員をもって可決しました。

次に農林部からは行政課題の報告として、埼玉県農林関係研究機関が育成した品種「①水稲新品種「えみほころ」、②ニホンナシ新品種「彩姫・彩彦」、③茶新品種「ざやまかり」、④少花粉スギ」についての説明があり質疑応答。その後、所管事務調査として、国が実施している「みどりの投資促進税制」の詳細について、質疑が行われました。



人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

障害者eスポーツの普及状況等をオンラインで視察



人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会は7月17日、初めてオンラインによる視察を行いました。視察させていただいた株式会社 ePALA(イーバラ/加藤大貴代表者)は、戸田市に本社を置き、年齢・性別・時間・場所・障害の有無を問わず参加で

きるeスポーツを「バリアフリーeスポーツ」と称し、様々なイベントの企画や運営、支援を行う事業を展開しています。特にモータースポーツ大会と運動した取り組みは、トヨタ・モビリティ基金が主催する「アイデアコンテスト」に採択され、またeスポーツ特化型ビジネスコンテストで優勝するなど、素晴らしい実績を残しています。

今後の障害者スポーツのあり方について考える上で、たいへん参考になりました。



▲初めてのオンライン視察は午前10時から始まり1時間程で終了。自宅から参加された議員もあり、オンライン視察も有効な手段の一つだと感じました。

赤い羽根募金 活動に参加

恒例となりました赤い羽根共同募金運動が10月1日、県内の主要駅にて行われ、私はJR大宮駅での活動に参加しました。今年度は、「つながりをたやさない社会づくり」を運動テーマとして、社会的な孤立の防止や日常生活に困難を抱える家族、経済的困窮者等に対する重点的な支援が行われます。多くの皆さまにご協力いただき、ありがとうございました。



防犯のまちづくり街頭 キャンペーンに参加

防犯のまちづくり推進議員連盟は10月11日、JR浦和駅にて街頭キャンペーンを行いました。大野元裕知事も参加され、自転車盗難防止ワイヤーロックやチラシ等を配布しながら、特殊詐欺や自転車盗難などの身近な犯罪の防犯対策を呼びかけました。

なお、防犯のまちづくり街頭キャンペーンはその他、熊谷駅、久喜駅、所沢駅など県内18箇所で行いました。



県議会12月定例会報告

補正予算【第3号】光熱費高騰対策費 約9億5,707万円等を議決

県議会12月定例会は12月2日から20日まで開催され、一般会計補正予算【第3号】9億5,707万3千円等を議決しました。補正予算【第3号】は、県有施設等(学校や図書館、信号機や道路照明等)における光熱費高騰に対応するための経費になります。また、防災拠点校の体育館に空調設備を早期に整備するため、債務負担行為(来年度の支出としてあらかじめ決める)限度額5,539万円が設定されました。これは、能登半島地震の教訓を踏まえて、防災拠点校全36校の空調設備の設置スケジュールを前倒しで進めるための措置です。ほかに公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保のため、債務負担行為限度額258億3,552万6千円(繰越明許費186億3,447万5千円)の設定が議決されました。

その他、私たち自民党議員団が提案した「埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」と「埼玉県中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例」を議決しました。



県議会剣道部部長 小谷野五雄県議(日高市)と

埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例

拉致問題等の取り組みに関し、基本理念を定め、県の責務及び県民の役割を明らかにするとともに、早期解決に向けた施策の基本となる事項について定めています。拉致問題等を風化させてはならないという決意のもと、県民の理解増進を図ることでその解決に向けた気運を醸成して、早期解決を図るための条例です。

埼玉県中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例

埼玉県信用保証協会が中小企業者等に対する求償権を行使して回収金を取得した場合に生じる、県に納入すべき回収納付金を受け取る権利の放棄に関する事項を定めています。この条例により、中小企業者等の事業の再生及び新たな事業の創出その他の地域経済の活性化に資する事業活動の促進を図り、地域経済の振興を図ります。

防災拠点校への空調設備設置の前倒し <債務負担行為の設定 限度額5,539万円>

概要

長期の避難生活においても、熱中症等の危険性がない安心・安全な環境を確保するため、**防災拠点校* 10校**の体育館の空調設備設計を**前倒し**、早期に着手する。

* 備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置等を備えた学校。全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電時でも空調稼働が可能

設置計画

防災拠点校36校の空調設置スケジュール(予定) ※R7未統廃合予定の拠点校1校を除く

区分		R5	R6	R7	R8以降
当初計画	設計	7	7	7	22
	工事		7	7	22
前倒し	設計	7	7+	10	12
	工事		7	7+	10

今回提案分

効果

令和7年度末までに防災拠点校10校の体育館へ空調設備を設置
災害時における避難所としての生活環境を改善

体育館空調設置イメージ



地域と県政を結ぶ架け橋として東奔西走



環境農林委員会

県内の先進的な取り組みを視察



IHミートパッカー(株)東京ミートセンターにて

11月13日、県議会環境農林委員会でIHミートパッカー(株)東京ミートセンターとASTRA FOOD PLAN(株)を視察しました。

日本食への関心が世界の国々で高まるなか、和牛などの輸出拡大に取り組むIHミートパッカー株式会社東京ミートセンター(越谷市)は産地と消費者を結ぶ食肉加工処

理施設として、牛・豚のカット・出荷を行い、海外にも出荷されています。現在の取り組みの説明の後、工程も見学させていただきました。

ASTRA FOOD PLAN株式会社(富士見市)は、過熱水蒸気を用いた食品乾燥装置を開発・販売しています。さらには食品工場で発生する野菜類の端材や規格品外等をパウダー状にして、付加価値の高い商品として(食品パウダー)販売も行っています。リサイクルの先を行く「アップサイクル」をして販売していることで、近年関心が高まっています。県も支援しており、さらに大きく展開していくことを期待しています。



ASTRA FOOD PLAN(株)にて

図書室委員会

図書館運営の先進的施設を視察



都立中央図書館にて

11月7日、県議会図書室委員会で東京都立中央図書館(東京都港区)と日本女子大学図書館(東京都文京区)を視察しました。

都立図書館は蔵書数225万冊で公立図書館として国内最大級を誇ります。法律情報やビジネス情報ははじめ、関病記文庫など独自のコーナーを設けて使いや

すい仕分けがされていました。

日本女子大図書館は2019年にリニューアル。蔵書の電子化により、図書館の大きな課題となっている収納問題を解決していました。しかし、電子雑誌は購読を中止するとバックナンバーが読めなくなる契約等もあり、従来の紙媒体の図書館の必要性も感じました。



日本女子大図書館にて

九都県市合同防災訓練に参加

第45回九都県市合同防災訓練が10月20日、日高総合公園で開催されました。同訓練は埼玉県を含む九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)が、首都直下地震等の被害を最小限に食い止めるため、九都県市相互の連携協力体制の充実・強化を図るとともに、住民一人ひとりの防災知識や減災への備えの向上を目指し実施しています。



県道花園本庄線期成同盟会が要望活動

県道花園本庄線期成同盟会(本庄市、深谷市、寄居町)は10月31日、県に県道花園本庄線の早期完成を求める要望活動を行い、地元選出県議として同席しました。



県道花園本庄線は花園アウトレット周辺～寄居スマートIC～本庄早稲田の社地区～関越本庄児玉ICを結ぶ、県北の経済振興に欠かせない道路であることを訴え、1日も早い全線開通を要望しました。

アリオ深谷で防犯キャンペーン

11月12日、アリオ深谷にて深谷市、深谷警察署、自治会連合会深谷支会、同藤沢支会、同上柴支会、同南支会、深谷商工会議所の皆さまにご協力いただき、防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行いました。

警察官の帽子を被った深谷市のマスコット「ふっちゃん」が応援に駆け付け、一緒にキャンペーンを盛り上げてくれました。



正智深谷高等学校サッカー部の皆さんが表敬訪問

第103回全国高等学校サッカー選手権大会に埼玉県代表として出場する正智深谷高等学校サッカー部の皆さんが12月10日、県議会を表敬訪問されました。



県議会サッカー振興議員連盟で激励しました。

昌平高等学校ラグビー部の皆さんが表敬訪問

第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会に埼玉県代表として出場する昌平高等学校ラグビー部の皆さんが12月9日、県議会を表敬訪問されました。



県議会ラグビー振興議員連盟で激励しました。



小川 しんいちろう

県民が主役の政治 ー深谷市・寄居町・美里町ー

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団 〒369-1101 深谷市長在家14 TEL・FAX 048-583-6838 ✉spa783z9@wind.ocn.ne.jp

県議会2月定例会報告

前年度比5.2%増の超大型予算で持続可能な発展を!!

令和7年度当初予算 過去最大規模

一般会計

2兆2,308億9,000万円

県議会2月定例会は2月19日に開会し、前年度比5.2%増となる令和7年度一般会計当初予算(2兆2,308億9,000万円)をはじめ、令和6年度2月補正予算等を議決し、3月27日に閉会しました。

本県は今、「人口減少・超少子高齢社会の到来」と「激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応」という2つの大きな課題に直面しています。令和7年度予算は、「未来を切り拓く、歴史的課題への挑戦」「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現」「DX・TXを前提とした不断の行財政改革の推進」を基本方針に、歴史的2つの課題に敢然と立ち向かい、持続可能な発展につなげていく内容となっています。

主な新規・拡充事業としては、自然災害への備え(通信機能の強化や治水対策の推進等:約394億5,146万円)、警察活動の強化(警察官を175人増員等:約4億900万円)、介護・医療体制の充実(人材確保等:約6億7,994万円)、保育士の確保・定着(約1億6,510万円)などが盛り込まれました。また、1月28日に八潮市内で発生した道路陥没事故の復旧工事のため、令和6年度流域下水道事業会計補正予算【第1号】及び【第3号】合わせて90億円(内、国庫補助金が45億円)も議決しました。



資源循環公園・農場整備の報告及び

彩の国資源循環工場事業者協議会20周年記念イベント開催

資源循環工場事業者協議会 20周年記念懇親会



資源循環公園・農場整備の報告及び彩の国資源循環工場事業者協議会20周年記念イベントが1月25日、寄居町中央公民館ホールで開催され出席しました。

私は、資源を有効活用することで、地域が活性化し経済も回っていくものと考えます。環境と経済が両立する持続可能な社会の実現に向けて、県の取り組みを注視し、予算の確保に努めてまいります。

記念イベントでは、地元選出県議として20周年の節目を迎えた「彩の国資源循環工場事業者協議会」の皆様にお祝い申し上げるとともに、「環境整備センター」の埋立跡地で運営されている試験農園での、彩の国資源循環工場で作られた堆肥等を活用した野菜栽培の取り組み等についてご説明させていただきました。



寄居町にある「環境整備センター」の埋立跡地では、「資源循環公園・農場」の整備に向け準備が進められています。整備予定地で先行して運営されている試験農園では、彩の国資源循環工場で作られた堆肥等を活用し、立派な野菜が育っています。記念イベントに先立って、大野元裕知事とともに収穫体験を行いました。また、試験農園で栽培した野菜を使用した料理を関係者の皆さまと一緒に試食させていただきました。





令和7年度

深谷市 寄居町 美里町 の主な県事業

令和7年度、深谷市・寄居町・美里町において予算を確保することができました主な県事業(インフラ整備等)をご報告します。常に皆さまの声を耳を傾け、地域の安心・安全の実現のため、そしてさらなる発展に向け全力で取り組んでまいります。

県土整備部

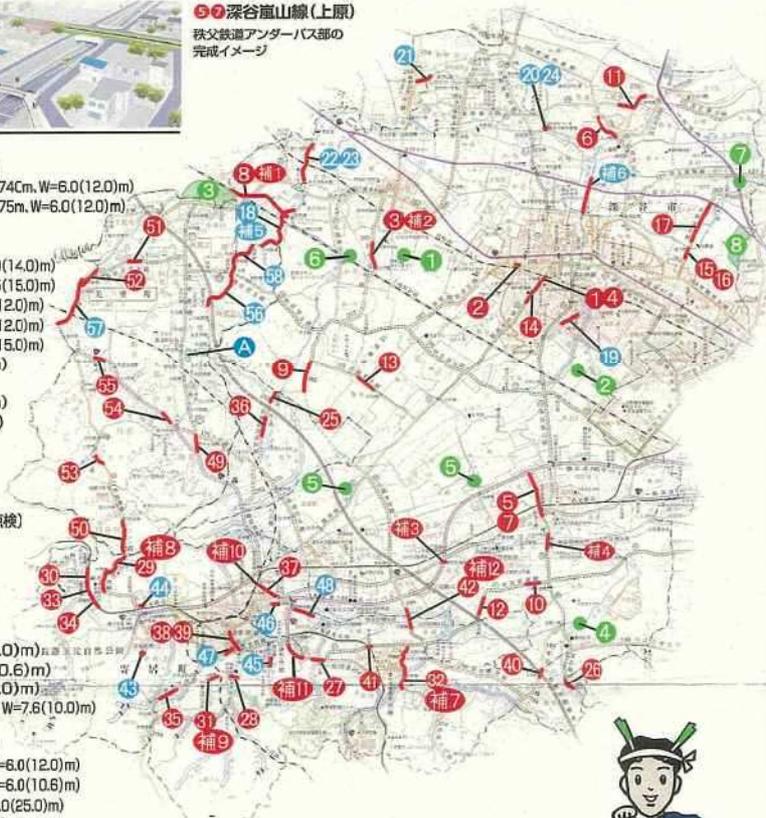
令和7年度当初予算 (深谷市)

路線名等 事業内容

- ① 深谷寄居線(西局) 自転車歩行者道整備(L=75m, W=6.0(12.0)m)
- ② 寄居岡部深谷線(貫場) 交通安全施設整備事業(L=75m, W=7.0(9.5)m)
- ③ 針ヶ谷岡線(山河) 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=74Cm, W=6.0(12.0)m)
- ④ 深谷寄居線(西局) 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=75m, W=6.0(12.0)m)
- ⑤ 深谷嵐山線 道路改築(L=1,080m, W=6.0(14.0)m)
- ⑥ 成塚中瀬線 道路改築(L=500m, W=6.0(12.0)m)
- ⑦ 深谷嵐山線 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,080m, W=6.0(14.0)m)
- ⑧ 花園本庄線(椋沢新田) 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,560m, W=6.5(15.0)m)
- ⑨ 花園本庄線(武蔵野) 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=500m, W=6.0(12.0)m)
- ⑩ 熊谷寄居線 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=180m, W=6.0(12.0)m)
- ⑪ 本庄妻沼線 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=860m, W=6.5(15.0)m)
- ⑫ 熊谷寄居線 舗装道整備(舗装修繕, W=5.6m, L=500m)
- ⑬ 花園本庄線 舗装道整備(舗装修繕, W=6m, L=400m)
- ⑭ 深谷寄居線 舗装道整備(舗装修繕, W=6.3m, L=400m)
- ⑮ 井財深谷線(東方その1) 舗装道整備(舗装修繕, W=1.3m, L=400m)
- ⑯ 井財深谷線(東方その2) 舗装道整備(舗装修繕, W=2m, L=400m)
- ⑰ 井財深谷線 道路環境整備(防草対策工, L=800m)
- ⑱ 志戸川 河川改修(測量設計)
- ⑲ 押切川 砂防維持修繕(転落防止策設置工)
- ⑳ 清水川(清水川排水機場)外 排水機場等維持修繕(監視制御設備更新工、保守点検)
- ㉑ 清水川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
- ㉒ 志戸川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
- ㉓ 志戸川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
- ㉔ 清水川(清水川排水機場) 河川改修事業(水辺)(監視制御設備更新工)



5-2 深谷嵐山線(上原) 秩父鉄道アンダーパス部の完成イメージ



(寄居町)

- ① 寄居岡部深谷線(用土) 自転車歩行者道整備(L=170m, W=5.0(9.0)m)
- ② 深谷嵐山線(熊塚) 自転車歩行者道整備(L=190m, W=7.1(10.6)m)
- ③ 国道254号(露梨子) 自転車歩行者道整備(L=290m, W=6.5(9.0)m)
- ④ 坂本寄居線(鉢形) 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=270m, W=7.6(10.0)m)
- ⑤ 広木折原線 道路改築(L=2,000m, W=6.0(10.0)m)
- ⑥ 国道140号(末野) 道路改築(L=2,270m, W=13.0(25.0)m)
- ⑦ 坂本寄居線(立原) 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=180m, W=6.0(12.0)m)
- ⑧ 赤浜小川線 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=970m, W=6.0(10.6)m)
- ⑨ 国道140号(末野) 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,270m, W=13.0(25.0)m)
- ⑩ 国道140号(末野) 舗装道整備(舗装修繕, W=6.5m, L=500m)
- ⑪ 坂本寄居線 舗装道整備(舗装修繕, W=6.3m, L=500m)
- ⑫ 寄居岡部深谷線 舗装道整備(舗装修繕, W=6m, L=410m)
- ⑬ 国道140号(椋沢) 舗装道整備(舗装修繕, W=6.5m, L=500m)
- ⑭ 飯能寄居線 電線地中化(道路)整備(詳細設計)
- ⑮ 飯能寄居線 道路構造物維持事業(電線共同溝本体工)
- ⑯ 今市橋(本田小川線) 橋りょう修繕(ひび割れ補修)
- ⑰ 赤浜陸橋(熊谷寄居線) 橋りょう修繕(ひび割れ補修)
- ⑱ 花園橋(菅谷寄居線) 橋りょう修繕(耐震補強)
- ⑲ 荒谷川 砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく改築)
- ㉑ 少林小川 砂防施設(漂流保全工)
- ㉒ 関山川 砂防施設(漂流保全工)
- ㉓ 荒川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
- ㉔ 荒川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
- ㉕ 荒川 川の再生推進(基盤整備)

(美里町)

- ① 本庄寄居線(猪俣) 自転車歩行者道整備(L=500m, W=6.0(9.5)m)
- ② 広木折原線 道路改築(L=2,000m, W=6.0(10.0)m)
- ③ 熊谷児玉線(南十条) 舗装道整備(舗装修繕, W=6.1m, L=300m)
- ④ 熊谷児玉線(沼上) 舗装道整備(舗装修繕, W=8m, L=300m)
- ⑤ 広木折原線 舗装道整備(舗装修繕, W=6.02m, L=300m)
- ⑥ 国道254号 道路環境整備(防草対策工, L=500m)
- ⑦ 落ヶ谷戸橋(国道254号) 橋りょう修繕(ひび割れ補修)
- ⑧ 志戸川 河川改修(測量設計)
- ⑨ 小山川(南十条) 砂防維持修繕(樹木伐採)
- ⑩ 志戸川 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)



A 美里甘粕地区産業団地

整備事業が着々と進行中です。令和7年度は約4億9千万円の予算を確保!

- 所在地:児玉郡美里町大字甘粕地内
- 圃地総面積:約75,600㎡
- 分譲面積:約60,300㎡
- 総事業費:約18億円
- 交通アクセス:関越道寄居スマートICから約0.7km、県道本庄寄居線に近接
- 引渡時期:令和9年度末(予定)

令和6年度2月分補正予算(国の補正対応分)

(深谷市)

路線名等	事業内容
① 花園本庄線(椋沢新田)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,560m, W=6.5(15.0)m)
② 針ヶ谷岡線(山河)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=740m, W=6.0(12.0)m)
③ 黒田歩道橋(国道140号)	橋りょう補修事業(塗装塗替)
④ 榑松橋(深谷嵐山線)	橋りょう補修事業(ひび割れ補修)
⑤ 藤治川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(護岸工)
⑥ 唐沢川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、堤防補強工)

(寄居町)

① 赤浜小川線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=970m, W=6.0(10.6)m)
② 広木折原線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,000m, W=6.0(10.0)m)
③ 坂本寄居線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=320m, W=6.0(12.0)m)
④ 椋沢陸橋(国道140号)	橋りょう補修事業(塗装塗替(JP委託))
⑤ 国道254号(鉢形)	社会資本整備総合交付金(維持)事業(舗装修繕, W=6.5m, L=600m)
⑥ 花園橋(菅谷寄居線)	社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業(耐震補強)

農業基盤整備事業(農林部)

① 荒川中部左幹線(かんがい排水事業) 用水路工



(深谷市)

事業名	箇所名	事業内容
① かんがい排水事業(一般型)	荒川中部左幹線(岡部ほか)	用水路工1式、給水スタンド設置1式
② かんがい排水事業(一般型)	荒川中部右幹線(荒川ほか)	排水機場付工1式、給水スタンド設置1式
③ ほ場整備事業(経営体育成型・機械関連)	栗崎向田(椋沢ほか)	測量設計1式、付帯工1式
④ 農地防災事業(河川応急)	吉沼塚(本田)	堰改修1式
⑤ 団地営農基盤整備促進事業(水利用等保全高効率)	荒川中部(武蔵野ほか)	灌漑工1式、休農施設整備工1式
⑥ 彩の国ゆたかなむらづくり整備事業	三浦(山河)	(機能強化)埋設施設1式、管路施設1式
⑦ 彩の国ゆたかなむらづくり整備事業	本田ヶ谷(本田ヶ谷ほか)	(機能強化)実施設計1式
⑧ 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業	東方(東方ほか)	区画整理5.9ha

